

現場説明書

- 1 工 事 名 令和元年度花輪橋修繕工事
2 監 督 員 土木部 道路補修課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 ~~不要~~

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、市長が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する ~~しない~~

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する ~~しない~~

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(~~一回以内~~) ~~しない~~

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	%	支払限度額 ・ 請負代金額 の %
第2年度(年度)	%	支払限度額 ・ 請負代金額 の %
第3年度(年度)	%	支払限度額 ・ 請負代金額 の %

- (2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とじし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

子 請負代金内訳書	要提出(契約締結後7日以内) 提出不要
イ 工 程 表	要提出(契約締結後7日以内) 提出不要
ウ 着 手 届	着手後5日以内に提出すること。
エ 現場代理人及び主任技術者等届	契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
オ 下請負関係書類	下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。 ・施工体制台帳 ・施工体系図 ・再下請負通知書(再下請負の発注がある場合)
カ 直 営 工 事 届	下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	なし
イ 貸 与 品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	なし
-----------	----	----

(8) 火災保険等の関係

火災保険その他の保険の付保条件	あり	なし
-----------------	----	----

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリnzの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が 500 万円未満の工事、又は当初工期が 60 日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

請負工事仕様書

工 事 名	令和元年度花輪橋修繕工事
工 事 場 所	横須賀市野比3丁目41番地先
1. 工 期	(160 日間)
	自 令和 年 月 日
	至 令和 年 月 日
2. 工 事 概 要	
	工事延長 16.7 m 幅員 10.6 m
	舗装工 A=126.7m ² 橋梁付属物工 1式 橋梁補修工 1式 縁石工 1式 付帯工 1式 区画線工 1式
3.	本工事の仕様は、神奈川県土木工事共通仕様書（平成28年4月）によるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読替えて使用するものとする。（使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。）
4.	本工事の特記仕様書は、別紙のとおり。

特記仕様書

1 施工管理について

本工事の施工管理の方法、品質及び出来形の規定値は、平成 28 年 4 月の神奈川県土木工事施工管理基準によるものとし、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。

2 出来形について

出来形については、管理図により出来形図表を作成するとともに、設計図に朱色で完成寸法を入れた資料を提出すること。

3 現場密度の測定について

下層路盤、上層路盤及びアスファルト舗装が 300 m²未満の工事は、原則として異常が認められた場合のみ、現場密度の測定を行うものとする。

4 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

5 工事写真帳について

(1) 工事写真用アルバム (32×33.5 cm 緑色) を使用する。

(2) 工事写真帳が、2 冊以上になる場合には (2 の 1)、(2 の 2) と明記すること。

また、表紙に、工事名・工事場所・工期・発注者名・施工者名を記入し社印を押印し、背表紙をつけること。

(3) デジタルカメラで撮影した写真をプリントアウトし、工事写真帳に貼り付ける場合は、監督員の承諾を受けること。また、その場合は電子データ「CD」も併せて提出すること。

(4) 上記提出方法以外で工事写真帳を提出する場合は、監督員の承諾によるものとする。

6 しゅん工図の提出について

本工事完了後、請負者は、監督員の指示に従い、マルチ tiff 形式ファイル又は Pdf 形式で、しゅん工図を作成し提出すること。上記 2 形式で提出する場合には下記の(1)から(5)の通りとする。

Tiff 形式の場合

(1) しゅん工図はスキャナーで読取り、解像度は 400dpi とする。

Pdf 形式の場合

(2) CAD 図をイメージデータとし、解像度は 400dpi とする。

Tiff・Pdf形式共通

- (3) 工事ID(ファイル名)は図面等一枚に1つとし、監督員と協議の上決定する。但し監督員が認めれば複数の図面等を一枚にすることができる。
- (4) 記録媒体は原則としてCDとする。
- (5) 提出するCD-Rのレーベル部には工事完成年度、工事名、工事場所、請負社名を明記する。

また、ウイルス感染の無い事を確認し結果をCD-Rに記載すること。

提出するデータについては、ウイルスチェックを実施すること。ウイルスチェックは成果物の納品前に実施する。実施内容については以下に従うものとする。

ウイルスチェック

- ①請負者は、納品すべき最終成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ②ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、できるだけシェアの高いものを利用する。
- ③最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用する。
- ④納品する媒体のラベルに、ウイルスチェックに関する情報として以下を記載する。

ウイルスチェックに関する情報

ウイルスソフト名：○○○○

ウイルス定義：令和(平成)○年○月○日版

チェック年月日：令和(平成)○年○月○日

~~7 別途発注される測量業務について~~

- (1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打ち合わせを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。
- (2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設(撤去)が生じた場合は引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。
- (3) 測量業務受託者の行う境界標などの移設及び復元に際しては、原則として現場代理人が立ち会って確認すること。

8 熱帯材使用型枠の削減について

本目的は、地球環境保全の観点から、従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板(熱帯材100%のもの)を代替型枠材料(鋼製型枠、針葉樹型枠、複合型枠等)へ転換することにより、熱帯材使用型枠の使用料を削減し、熱帯材の保全に寄与することを目的とする。

- (1) 従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板(熱帯材100%のもの)は使用しないものとする。請負者は、これに替わる代替型枠の選択にあたっては、地球環境保全に配慮するとともに、その工事の作業条件等により、請負者の責任と費用負担により選択するものとし、代替型枠について、施工計画書に記載するものとする。

なお、工事完了後には、その使用実績を監督員に報告しなければならない。

- (2) コンクリート型枠用合板（針葉樹型枠、複合型枠）を使用する場合は、塗装されたものを極力使用し、その型枠の転用の増加を図るものとする。また、最終的な型枠材料の処理としては、できるだけ再利用等を図るなどして、資源のムダ使いを無くすよう努めるものとする。

9 交通誘導警備員について

一般交通の支障となる箇所には、交通誘導警備員を配置し、交通安全に努めなければならない。（別添「施工条件明示書」4. 安全対策関係 18. 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置を参照のこと。）

なお、現場の実状、施工方法及び地元や交通管理者との協議等により、交通誘導警備員の配置に変更が生じた場合には、別途協議するものとする。

~~10 建設発生土の搬出先への情報提供について~~

請負者は、本工事から他の市町村へ 100m³以上の建設発生土を搬出する場合は、「建設発生土搬出のお知らせ」により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土に関する下記の情報を郵送・FAX 等で提出しなければならない。

なお、情報提供後、速やかにその写しを監督員に提出しなければならない。

- (1) 工事件名、工事概要、工事場所
- (2) 工事発注機関名、工事発注機関監督職員名、連絡先
- (3) 工事請負業者名、現場代理人名、連絡先
- (4) 建設発生土の運搬業者名
- (5) 建設発生土の受入先名（搬出先事業所名等）、住所
- (6) 建設発生土の発生場所から受入地までの運搬経路
- (7) 建設発生土の搬出時期（搬出期間）
- (8) 建設発生土の土質（砂、ローム等）、土量（m³）

~~11 公共建設発生土処分にかかる指定処分について~~

- (1) 受入場所
 - ・ 処分場等の名称：横須賀市久里浜港受入地（UCR）
 - ・ 場 所：横須賀市久里浜 8 丁目 2567 番地 62 久里浜港内
- (2) 受入条件
 - ・ 搬入不可日：原則として、土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始及び雨天日とする。
 - ・ 搬入時間：原則 8:00～17:00
 - ・ 土質条件：第 1 種～第 3 種建設発生土（改良土及び第 4 種建設発生土・泥土は受入不可）
最大粒径 100 mm 以下の土砂であること。
 - ・ 搬入経路：一部通行禁止の区間あり
 - ・ 受入費

ほぐし土量 1.0m ³ 当たり（税別）	3, 310円
---------------------------------	---------

車 種	積載土量(ほぐし)	備 考
2 t 車	1.33 m ³	土砂の単位体積重量は、 1.8t/m ³ として計算
3 t 車	1.99 m ³	
4 t 車	2.66 m ³	
10 t 車	6.66 m ³	

※整理券発行枚数は、原則として搬入対象ほぐし土量を使用車種別に積載土量（ほぐし）で除し、少数以下を切り上げた整数枚とする。

ただし、現場から発生する土砂の単位体積重量が、1.8t/m³と著しく異なることにより、これによりがたい場合は監督員と協議することとする。

(3) 請負人は、自ら選定した仮置場に建設発生土を搬入する場合は、事前に監督員と協議すること。

~~12 公共建設発生土処分にかかる確認処分について~~

(1) 請負者は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。

(2) 請負者は、関係法令を遵守し、安全性等を勘案のうえ、自らの責任において受入先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。

(3) 請負者は、自ら選定した受入地に建設発生土を搬入する場合は、事前に監督員に届け出なければならない。

(4) 請負者は、別添「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。

13 処理計画書の提出について

「神奈川県土砂の適正処理に関する条例」（平成11年10月1日施行）により、建設工事に伴い発生する土砂を建設工事の区域から500m³以上搬出する場合は、監督員と速やかに協議し、処理計画書を県知事あてに提出すること。

14 工事コストの表示について

契約金額（当初契約）が1000万円以上の工事は、工事標示板に工事請負額を表示するものとする。表示方法等の詳細は、監督員と協議の上決定するものとする。

15 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(4) その他

上記内容について疑義が生じた場合は、別添監督員と協議するものとする。

16 無石綿（アスベスト）化への対応について

使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。

また、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

~~17 植栽樹木の枯れ補償について~~

植栽樹木等が工事完了引渡し後1年以内に植栽した時の状態で枯死又は形姿不良（枯枝が樹冠部のおおむね3分の2以上となった場合又は通直な主幹をもつ樹木については、樹高のおおむね3分の1以上の主幹が枯れた場合をいい、確実に同様の状態となると想定されるものを含む。）となった場合には、請負者は当初植栽した樹木等と同等又はそれ以上の規格のものに植替えるものとし、樹木等の枯死、又は形姿不良の判定は発注者と請負者とが立会いのうえ行うものとする。

ただし、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、騒乱、暴動等の天災などにより流失、折損、倒木した場合はこの限りでない。

なお、植替え時期については発注者と協議するものとする。

この契約でいう樹木等とは「樹木、地被類」とする。

18 下検査の実施について

土木部では、請負金額500万円以上のものは下検査を実施するものである。必要となる書類は監督員の指示により、しゅん工前に提出すること。

19 ~~屋外広告物（屋外に設置される公共サイン等）について~~

屋外広告物の設置は、横須賀市屋外広告物条例第 26 条の 3 に規定する屋外広告業者登録簿に登録されていること又は、同条例第 28 条の 6 第 8 項に規定する特例屋外広告業者届出簿に記載があること。

20 補助・単独合併工事に関する提出書類の作成について

本工事は国の交付金による工事（以下補助工事）及び市の単独費用による工事（以下単独工事）から成る合併工事である。

工事設計書の区別に従い、工事写真については補助工事分及び単独工事分を、それぞれ別冊として作成すること。

また、施工計画書並びに材料承認願等に記載する内容についても工事区分が判別できるように記載するものとする。

上記詳細については、別途監督員の指示による。

21 マンホール蓋等調整工事について

本工事範囲には、横須賀市上下水道局所管の下水道施設（マンホール蓋等）があり、工事実施にあたっては、マンホール蓋等の調整が必要となる。

そのため、本工事契約後には横須賀市上下水道局発注のマンホール蓋等調整工事を受注者と随意契約を交わし、本工事と併せて実施する予定である。

22 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>[土木工事関係書類一覧表](#)
(H30.4.1時点)を参照し作成すること。

上記一覧表以外の書類については監督員の指示によるものとする。

23 ゴム製品等の品質確認等

受注者は、東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料（以下、ゴム製品等とする。別表参照）を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して受注者が指定した第三者（東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面・人事面で関係がない者）によって作成された品質を証明する書類を提出し、監督職員の確認を得るものとする。

なお必要な品質証明書は、以下の試験及び検査において、製品に応じて必要な規格について取得するものとする。

試験名	計測項目
通常状態での試験（常態試験）	硬さ、比重、引張強度、伸び
熱老化試験	熱老化前後での変化率（硬さ、比重、引張強度、伸び）
圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み
製品検査	外観、寸法、性能

24 ゴム製品等の品質確認をした場合における瑕疵担保の取扱い

第三者による品質証明書類を提出し監督職員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する 建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する 建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
その他の分別された廃棄物		
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）		

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) CREDASの各種書類の印刷により、「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、施工計画書に添付する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を印刷し、監督員に提出する。
- (6) CREDASの各種書類の印刷により、「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、監督員の確認を受ける。
- (7) 完成図書に「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を添付する。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山 m_3 」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締め m_3 」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m_3

埋戻し 20 m_3 (締め m_3)・・・「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22 m_3 (地山 m_3)・・・「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20 m_3 / 変化率C (仮に0.9とする) = 22 m_3

処分 78 m_3 (地山 m_3)・・・「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 m_3 - 22 m_3 = 78 m_3$$

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
アスファルト混合物	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10(再生砂)を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土(第一種～第四種建設発生土及び浚渫土))について

- ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。
- イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。
- ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。
- エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。
- オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「6 スtockヤード(再利用先工事が決定)」と選択する。

施工条件明示事項

1. 当該工事の施工条件明示事項は、下記表□内の黒塗り部分が対象となる。
ただし、明示されているものは特に必要なものであり、全てに対して明示されているものではない。
2. なお、請負者は下記明示事項やそれ以外に該当すると思われるもので、明示されていない場合には、その都度監督員と協議するものとする。

明示項目	明 示 事 項
■ 工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響 <input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限(準備工期の設定等) ■ 関係機関等との協議の未成立 ■ 関係機関等との協議条件による影響 <input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間 <input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分 <input type="checkbox"/> 工事前仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地 <input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用 <input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容
■ 周辺環境関係 (公害、排水等)	■ 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策 <input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設 ■ 濁水、湧水等の処理対策 <input type="checkbox"/> 事業損失防止関係
■ 安全対策関係	■ 交通安全施設等の指定 <input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限 <input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設 ■ 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置 <input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策
■ 工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限 <input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置 <input type="checkbox"/> 仮設道路の設置 ■ 一般道路の占用
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他の工事への転用若しくは兼用 <input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定 <input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定
■ 建設副産物関係	<input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件 ■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化 ■ 建設副産物及び建設廃棄物の処理
□ 薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工 <input type="checkbox"/> 周辺環境への調査
■ 工事支障物件等	■ 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在 <input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工
□ その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き <input type="checkbox"/> 工事現場発生品 <input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品 <input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等 <input type="checkbox"/> 架設工法の指定 <input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定 <input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定 <input type="checkbox"/> 部分使用 <input type="checkbox"/> 給水の必要 <input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書

施工条件明示書

工事名 令和元年度花輪橋修繕工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.
1 工程関係				
1) <input type="checkbox"/> 他工事の開始又は完了の時期による影響	ある・ない	当該工事に影響のある他の工事 令和 年度 影響箇所・内容 他工事の開始時期 令和 年 月 日 他工事の完了時期 令和 年 月 日		
2) <input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限	ある・ない	制限を受ける施工内容 制限を受ける施工時期 令和 年 月 日～令和 年 月 日 制限を受ける施工時間 開始 時 分から 終了 時 分まで 制限を受ける施工方法		
3) <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立	ある・ない	未成立協議内容 水道管(Φ200)、ガス管(Φ150)、NTT管 協議成立見込み時期 本工事契約後、1ヶ月程度		
4) <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	ある・ない	交通管理者協議により作業時間の制約があった場合は厳守すること。		
5) <input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	ある・ない	事前調査(地下埋設物) 項目 地下埋設物等移設期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日		
6) <input type="checkbox"/> 設計上、見込んである休日日数等以外の作業不能日数	ある・ない			
2 用地関係				
7) <input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分	ある・ない	未処理部分の内容 処理の見込み時期 令和 年 月 日頃		
8) <input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地	ある・ない	使用目的内容 使用場所 使用範囲 使用時期 令和 年 月 日頃 使用期間 工事期間		
9) <input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用	ある・ない	使用目的内容 使用場所 使用範囲 使用時期 令和 年 月 日頃 使用期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日		
10) <input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容	ある・ない			
3 周辺環境関係(公害、排水等)				
11) <input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	ある・ない	対象となる工種 施工方法の制限 機械施設の制限 神奈川県土木工事共通仕様書(平成28年4月)P.1-21 1-1-1-30「環境対策」を参照のこと。 作業時間の制限 開始 9時 00分 から 終了 17時 00分 まで		
12) <input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設	ある・ない			

施工条件明示書

工事名 令和元年度花輪橋修繕工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.																											
13) ■	濁水、湧水等の処理対策	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	舗装版切断時に発生する湧水の処理については、別添特記仕様書「舗装版切断時に発生する湧水処理について」のとおりとする。																												
14) □	事業損失防止関係	ある・ない																													
4 安全対策関係																															
15) ■	交通安全施設等の指定	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	現況調査を行い、作業にあわせた安全施設計画図を監督員に提出すること。また、関係機関等との協議の結果または条件変更に伴い、変更する必要が生じた場合は監督員と別途協議する。																												
16) □	近接工事での施工方法、作業時間等の制限	ある・ない	近接する施設 施工方法の制限 作業期間の制限 令和 年 月 日～令和 年 月 日 作業時間の制限 開始 時 分から 終了 時 分まで																												
17) □	落石、土砂崩落等に対する防護施設	ある・ない	防護施設の内容																												
18) ■	交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	交通誘導警備員については、警備業法による警備員とし、配置場所については監督員と協議するものとする。なお、警備員の配置体制は下記を見込んでいる。 <table border="1" style="margin: 5px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種 (種別)</th> <th colspan="2">交通誘導警備員</th> <th rowspan="2">配置人員 (名)</th> <th rowspan="2">交替要員 (名)</th> </tr> <tr> <th>昼・夜間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装工</td> <td>B</td> <td>昼間</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>舗装工</td> <td>B</td> <td>夜間</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋梁補修工</td> <td>B</td> <td>昼間</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	工種 (種別)	交通誘導警備員		配置人員 (名)	交替要員 (名)	昼・夜間	夜間	舗装工	B	昼間	3	1	舗装工	B	夜間	3	1	橋梁補修工	B	昼間	1	0						
工種 (種別)	交通誘導警備員		配置人員 (名)		交替要員 (名)																										
	昼・夜間	夜間																													
舗装工	B	昼間	3	1																											
舗装工	B	夜間	3	1																											
橋梁補修工	B	昼間	1	0																											
19) □	有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	ある・ない																													
5 工事用道路関係																															
20) □	工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	ある・ない																													
21) □	搬入路の使用後及び使用後の処置	ある・ない																													
22) □	仮設道路の設置	ある・ない																													
23) ■	一般道路の占用	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	通行止め等とする場合は、所管警察署との協議は監督員が行うため、必要となる書類について別途監督員と協議を行うこと。																												

施工条件明示書

工事名 令和元年度花輪橋修繕工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.																								
6 仮設備関係																												
24) <input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他の工事への転用若しくは兼用	ある・ない		仮設物の内容 使用方法 期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日																									
25) <input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	ある・ない		仮設備の構造 仮設備の施工方法																									
26) <input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	ある・ない																											
7 建設副産物関係																												
27) <input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	ある・ない		別添特記仕様書「公共建設発生土指定処分について」参照。また、土砂検定の結果UCRへの搬出が出来ない場合、設計変更の対応とし、監督員と協議すること。 確認処分の場合は、監督員に届け出ること。																									
28) <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	ある・ない		本工事においては下記のとおり、再生資材を使用するものとする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>資材名</th> <th>規格</th> <th>用途</th> <th>資材名</th> <th>規格</th> <th>用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生加熱アスファルト混合物</td> <td>再生粗粒度(20)</td> <td>基層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。	資材名	規格	用途	資材名	規格	用途	再生加熱アスファルト混合物	再生粗粒度(20)	基層																
資材名	規格	用途	資材名	規格	用途																							
再生加熱アスファルト混合物	再生粗粒度(20)	基層																										
29) <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	ある・ない		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>受入れ場所</th> <th>運搬距離</th> <th>受入れ条件</th> <th>種類</th> <th>受入れ場所</th> <th>運搬距離</th> <th>受入れ条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>As塊</td> <td>県で指定を受けた指定工場</td> <td>2.3km</td> <td>処分場決まりのとおりに</td> <td>As塊</td> <td>県で指定を受けた指定工場</td> <td>3.7km</td> <td>処分場決まりのとおりに</td> </tr> <tr> <td>Co塊</td> <td>県で指定を受けた指定工場</td> <td>2.3km</td> <td>処分場決まりのとおりに</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 当該内容の変更については、監督員と協議するものとする。 別添「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」参照	種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件	種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件	As塊	県で指定を受けた指定工場	2.3km	処分場決まりのとおりに	As塊	県で指定を受けた指定工場	3.7km	処分場決まりのとおりに	Co塊	県で指定を受けた指定工場	2.3km	処分場決まりのとおりに					
種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件	種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件																					
As塊	県で指定を受けた指定工場	2.3km	処分場決まりのとおりに	As塊	県で指定を受けた指定工場	3.7km	処分場決まりのとおりに																					
Co塊	県で指定を受けた指定工場	2.3km	処分場決まりのとおりに																									
8 薬液注入関係																												
30) <input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	ある・ない		工法区分 材用種類 施工範囲 削孔数量 注入量																									
31) <input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	ある・ない																											
9 工事支障物件等																												
32) <input checked="" type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	ある・ない		工事支障物件 ガス管、水道管、NTT管、人孔蓋等 占有者 東京ガス、横須賀市上下水道局、NTT等 移設・撤去・防護の時期 令和 年 月 日頃 移設・撤去・防護の期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日																									
33) <input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	ある・ない		占用物件工事 占有者 占用工事期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日																									
10 その他																												
34) <input type="checkbox"/> 工事事務機材の保管及び仮置き	ある・ない		工事事務機材 保管・仮置き場所 保管・仮置き期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日																									
35) <input type="checkbox"/> 工事現場発成品	ある・ない		現場発成品名・数量 現場内での使用の有無 有 無 納入場所・運搬距離																									

施工条件明示書

工事名 令和元年度花輪橋修繕工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.
36) <input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品		ある・ない	支給・貸与品名・数量 品質・規格・性能 引渡し場所・引渡し時期 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">令和 年 月 日頃</div>	
37) <input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等		ある・ない		
38) <input type="checkbox"/> 架設工法の指定		ある・ない		
39) <input type="checkbox"/> 工事用水電力等の指定		ある・ない		
40) <input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定		ある・ない		
41) <input type="checkbox"/> 部分使用		ある・ない		
42) <input type="checkbox"/> 給水の必要		ある・ない		
43) <input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書		ある・ない		

※上記に該当する項目がない場合、別途任意の書式で条件を明示すること。

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（各部局の工事積算情報）」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価コードは（DKG………，DKK………）となります。

3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

~~4 土砂検定費等について~~

~~土砂検定費（1～28項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素+銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。~~

5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

6 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

7 仮設材質料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合は、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

8 基準書等の適用について

本工事は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 平成30年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（土木工事編） | 平成30年7月1日版 |
| 3) 土木工事標準積算基準書（電気・機械編） | 平成30年7月1日版 |
| 4) 下水道用設計標準歩掛表 | 平成30年度版 |
| 5) 建設機械等損料表 | 平成30年度版 |

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 01
事 業 所 名	横須賀市土木部
(工 事 ・ 業 務) 名	令和元年度花輪橋修繕工事
(工 事 ・ 業 務) 簡 所	横須賀市野比3丁目41番地先
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	市道2813号線
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	補単合併
工 期	160 日間
設 計 金 額	(円)
	円
設 計 概 要	
(起 工 ・ 変 更) 理 由	

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	02 道路橋りょう費
目	02 道路橋りょう維持費
節	15 工事請負費
細節	84 工事請負費[維持目] (その他)

<合併区分情報>

合併処理設定	する	
	区 分 1	補助
	区 分 2	単独
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1)or(b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<合併金額情報>

補助

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					
単独					
	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

令和 01 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	主たる工種	橋梁保全工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	土木工事標準積算基準書 適用年版	平成30年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	平成31年4月1日基準		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	合併区分1(補助)			
	交通誘導警備員B	47	人	
	交通誘導警備員B 夜間勤務	16	人	
	合併区分2(単独)			
	交通誘導警備員B	6	人	
	交通誘導警備員B 夜間勤務	4	人	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
橋梁保全工事			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工 (補)			1	式			第 0001 号 内訳書
構造物取壊し工 (単)			1	式			第 0002 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工 (補)			1	式			第 0003 号 内訳書
掘削工 (単)			1	式			第 0004 号 内訳書
残土処理工 (補)			1	式			第 0005 号 内訳書
残土処理工 (単)			1	式			第 0006 号 内訳書
橋梁補修工			1	式			
断面修復工 (補)			1	式			第 0007 号 内訳書
ひび割れ補修工 (補)			1	式			第 0008 号 内訳書

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目 工種 種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁付属物工	1	式			
伸縮継手工 (補)	1	式			第 0009 号 内訳書
沓座拡幅工 (補)	1	式			第 0010 号 内訳書
水切り材設置工 (補)	1	式			第 0011 号 内訳書
舗装工	1	式			
橋面防水工 (補)	1	式			第 0012 号 内訳書
歩道舗装 (補)	1	式			第 0013 号 内訳書
車道舗装 (2A) (補)	1	式			第 0014 号 内訳書
車道舗装 (2B) (補)	1	式			第 0015 号 内訳書
車道舗装 (1) (単)	1	式			第 0016 号 内訳書
車道舗装 (2C) (単)	1	式			第 0017 号 内訳書
薄層加舗装工 (単)	1	式			第 0018 号 内訳書
縁石工	1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
		縁石工 (補)	1	式			第 0019 号 内訳書
		縁石工 (単)	1	式			第 0020 号 内訳書
		付帯工	1	式			
		付帯工 (補)	1	式			第 0021 号 内訳書
		区画線工	1	式			
		区画線工 (単)	1	式			第 0022 号 内訳書
		仮設工	1	式			
		仮設工 (補)	1	式			第 0023 号 内訳書
		仮設工 (単)	1	式			第 0024 号 内訳書
		交通管理工 (補)	1	式			第 0025 号 内訳書
		交通管理工 (単)	1	式			第 0026 号 内訳書
		直接工事費計	1	式			
		共通仮設費計	1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運搬費				式			第 0910 号 内訳書
			1				
技術管理費				式			第 0940 号 内訳書
			1				
共通仮設費 (率分)				式			【千円止】
			1				
純工事費				式			
			1				
現場管理費				式			【千円止】
			1				
工事原価				式			
			1				
一般管理費等				式			
			1				
工事価格				式			【万円止】
			1				
消費税及び地方消費税相当額				式			
			1				
本工事費計				式			
			1				

[補助]

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
橋梁保全工事			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工 (補)			1	式			第 0001 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工 (補)			1	式			第 0003 号 内訳書
残土処理工 (補)			1	式			第 0005 号 内訳書
橋梁補修工			1	式			
断面修復工 (補)			1	式			第 0007 号 内訳書
ひび割れ補修工 (補)			1	式			第 0008 号 内訳書
橋梁付属物工			1	式			
伸縮継手工 (補)			1	式			第 0009 号 内訳書
杓座拡幅工 (補)			1	式			第 0010 号 内訳書

[補助]

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
水切り材設置工 (補)				式			第 0011 号 内訳書
			1				
舗装工				式			
			1				
橋面防水工 (補)				式			第 0012 号 内訳書
			1				
歩道舗装 (補)				式			第 0013 号 内訳書
			1				
車道舗装(2A) (補)				式			第 0014 号 内訳書
			1				
車道舗装(2B) (補)				式			第 0015 号 内訳書
			1				
縁石工				式			
			1				
縁石工 (補)				式			第 0019 号 内訳書
			1				
付帯工				式			
			1				
付帯工 (補)				式			第 0021 号 内訳書
			1				
仮設工				式			
			1				
仮設工 (補)				式			第 0023 号 内訳書
			1				
交通管理工 (補)				式			第 0025 号 内訳書
			1				

[補助]

本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接工事費計							
			1	式			
共通仮設費計							
			1	式			
技術管理費							
			1	式			第 0940 号 内訳書
共通仮設費 (率分)							
			1	式			
純工事費							
			1	式			
現場管理費							
			1	式			
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
工事価格							
			1	式			
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

[単独]

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
橋梁保全工事			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工(単)			1	式			第 0002 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工(単)			1	式			第 0004 号 内訳書
残土処理工(単)			1	式			第 0006 号 内訳書
舗装工			1	式			
車道舗装(1)(単)			1	式			第 0016 号 内訳書
車道舗装(2C)(単)			1	式			第 0017 号 内訳書
薄層カー舗装工(単)			1	式			第 0018 号 内訳書
縁石工			1	式			
縁石工(単)			1	式			第 0020 号 内訳書

[単独]

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線工				式			
			1				
区画線工 (単)				式			第 0022 号 内訳書
			1				
仮設工				式			
			1				
仮設工 (単)				式			第 0024 号 内訳書
			1				
交通管理工 (単)				式			第 0026 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				
共通仮設費計				式			
			1				
運搬費				式			第 0910 号 内訳書
			1				
共通仮設費 (率分)				式			
			1				
純工事費				式			
			1				
現場管理費				式			
			1				
工事原価				式			
			1				
一般管理費等				式			
			1				

[単独]

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事価格							
			1	式			
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0010) コンクリート構造物取壊し					第0001号下内	合1
	1	式				
(AMA0030) 舗装版破碎					第0002号下内	合1
	1	式				
合 計						

第0002号 内訳書
 構造物取壊し工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0020) 舗装版切断					第0003号下内	合2
	1	式				
(AMA0260) コンクリート構造物取壊し					第0004号下内	合2
	1	式				
合 計						

第0003号 内訳書
 掘削工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0270) 掘削					第0005号下内	合1
	1	式				
(AMA0040) 土砂等運搬					第0006号下内	合1
	1	式				
合 計						

第0004号 内訳書
掘削工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0280) 土砂等運搬					第0007号下内
	1	式			
合 計					

合2

第0005号 内訳書
残土処理工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 残土等処分					第0008号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0006号 内訳書
残土処理工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0290) 残土等処分					第0009号下内
	1	式			
(AMA0060) 舗装版切断濁水処理工					第0010号下内
	1	式			
合 計					

合2

合2

第0007号 内訳書
断面修復工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 左官工法					第0011号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0008号 内訳書
ひび割れ補修工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) 低圧注入工法					第0012号下内
	1	式			
合 計					合1

第0009号 内訳書
伸縮継手工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 埋設ジョイント補修					第0013号下内
	1	式			
合 計					合1

第0010号 内訳書
沓座拡張工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0100) 沓座拡張					第0014号下内
	1	式			
合 計					合1

第0011号 内訳書
水切り材設置工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 水切り材設置					第0015号下内
	1	式			
合 計					合1

第0012号 内訳書

1 式

橋面防水工 (補)

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 橋面防水					第0016号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0013号 内訳書

1 式

歩道舗装 (補)

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) 表層					第0017号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0014号 内訳書

1 式

車道舗装(2A) (補)

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0250) 基層					第0018号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0015号 内訳書

1 式

車道舗装(2B) (補)

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 基層					第0019号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0016号 内訳書
車道舗装(1) (単)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0240) 切削オーバーレイ工					第0020号下内
	1	式			
合 計					

合2

第0017号 内訳書
車道舗装(2C) (単)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0130) 基層					第0021号下内
	1	式			
合 計					

合2

第0018号 内訳書
薄層カー舗装工 (単)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0140) 薄層カー舗装					第0022号下内
	1	式			
合 計					

合2

第0019号 内訳書
縁石工 (補)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0150) 歩車道境界ブロック					第0023号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0020号 内訳書
縁石工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0340) 歩車道境界ブロック					第0024号下内	合2
	1	式				
合 計						

第0021号 内訳書
付帯工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0310) 中詰コンクリート工					第0025号下内	合1
	1	式				
合 計						

第0022号 内訳書
区画線工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0160) 溶融式区画線					第0026号下内	合2
	1	式				
合 計						

第0023号 内訳書
仮設工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0170) 足場工					第0027号下内	合1
	1	式				
(AMA0220) 仮舗装工					第0028号下内	合1
	1	式				
合 計						

第0024号 内訳書
仮設工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0320) 仮舗装工	1	式			第0029号下内
					合2
(AMA0230) 敷鉄板	1	式			第0030号下内
					合2
合 計					

第0025号 内訳書
交通管理工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0180) 交通誘導警備員	1	式			第0031号下内
					合1
合 計					

第0026号 内訳書
交通管理工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0210) 交通誘導警備員	1	式			第0032号下内
					合2
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0330) 仮設材運搬費	1	式			第0033号下内
					合2
合 計					

第0940号 内訳書
技術管理費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0350) 鉄筋探査工					第0034号下内
	1	式			
合 計					

合1

[補助]

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) コンクリート構造物取壊し	1	式			第0001号下内
(AMA0030) 舗装版破碎	1	式			第0002号下内
合 計					

第0003号 内訳書
 掘削工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0270) 掘削	1	式			第0005号下内
(AMA0040) 土砂等運搬	1	式			第0006号下内
合 計					

第0005号 内訳書
 残土処理工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 残土等処分	1	式			第0008号下内
合 計					

第0007号 内訳書
 断面修復工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 左官工法	1	式			第0011号下内
合 計					

[補助]

第0008号 内訳書
ひび割れ補修工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) 低圧注入工法					第0012号下内
	1	式			
合 計					

第0009号 内訳書
伸縮継手工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 埋設ジョイント補修					第0013号下内
	1	式			
合 計					

第0010号 内訳書
杵座拡幅工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0100) 杵座拡幅					第0014号下内
	1	式			
合 計					

第0011号 内訳書
水切り材設置工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 水切り材設置					第0015号下内
	1	式			
合 計					

[補助]

第0012号 内訳書
橋面防水工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 橋面防水					第0016号下内
	1	式			
合 計					

第0013号 内訳書
歩道舗装 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) 表層					第0017号下内
	1	式			
合 計					

第0014号 内訳書
車道舗装(2A) (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0250) 基層					第0018号下内
	1	式			
合 計					

第0015号 内訳書
車道舗装(2B) (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 基層					第0019号下内
	1	式			
合 計					

[補助]

第0019号 内訳書
縁石工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0150) 歩車道境界ブロック					第0023号下内
	1	式			
合 計					

第0021号 内訳書
付帯工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0310) 中詰コンクリート工					第0025号下内
	1	式			
合 計					

第0023号 内訳書
仮設工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0170) 足場工					第0027号下内
	1	式			
(AMA0220) 仮舗装工					第0028号下内
	1	式			
合 計					

第0025号 内訳書
交通管理工 (補)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0180) 交通誘導警備員					第0031号下内
	1	式			
合 計					

[補助]

第0940号 内訳書
技術管理費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0350) 鉄筋探査工					第0034号下内
	1	式			
合 計					

[单独]

第0002号 内訳書
 構造物取壊し工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0020) 舗装版切断					第0003号下内
	1	式			
(AMA0260) コンクリート構造物取壊し					第0004号下内
	1	式			
合 計					

第0004号 内訳書
 掘削工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0280) 土砂等運搬					第0007号下内
	1	式			
合 計					

第0006号 内訳書
 残土処理工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0290) 残土等処分					第0009号下内
	1	式			
(AMA0060) 舗装版切断濁水処理工					第0010号下内
	1	式			
合 計					

第0016号 内訳書
 車道舗装(1) (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0240) 切削オーバーレイ工					第0020号下内
	1	式			
合 計					

[单独]

第0017号 内訳書
車道舗装(2C) (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0130) 基層					第0021号下内
	1	式			
合 計					

第0018号 内訳書
薄層カー舗装工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0140) 薄層カー舗装					第0022号下内
	1	式			
合 計					

第0020号 内訳書
縁石工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0340) 歩車道境界ブロック					第0024号下内
	1	式			
合 計					

第0022号 内訳書
区画線工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0160) 溶融式区画線					第0026号下内
	1	式			
合 計					

[单独]

第0024号 内訳書
仮設工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0320) 仮舗装工	1	式			第0029号下内
(AMA0230) 敷鉄板	1	式			第0030号下内
合 計					

第0026号 内訳書
交通管理工 (単)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0210) 交通誘導警備員	1	式			第0032号下内
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0330) 仮設材運搬費	1	式			第0033号下内
合 計					

第0001号 下位内訳書
 AMA0010 コンクリート構造物取壊し

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB824010) 構造物とりこわし					第0001号単価表
J01=無筋構造物, J02=人力施工, J03=無し, J04=無し	0.8	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書
 AMA0030 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210720) 舗装版破碎積込(小規模土工)					第0002号単価表
J01=全ての費用	18	m2			
(CB430310) 舗装版破碎					第0003号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=有り, J04=15cmを超え30cm以下, J06=有り, J07=全ての費用	1	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書
 AMA0020 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0004号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	26	m			
(CB430510) 舗装版切断					第0005号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cmを超え30cm以下, J05=全ての費用	7	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
 AMA0260 コンクリート構造物取壊し

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB824010) 構造物とりこわし					第0001号単価表
J01=無筋構造物, J02=人力施工, J03=無し, J04=無し	0.3	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
 AMA0270 掘削

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210100) 掘削					第0006号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J06=小規模(標準以外)	4	m3			
合 計					
	1	式			円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 殻運搬					第0007号単価表
J01=Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, J02=人力積込, J03=有り, J07=2.5km以下, J16=全ての費用	1	m3			
(CB227010) 殻運搬					第0008号単価表
J01=舗装版破碎, J02=機械積込(小規模土工), J03=有り, J13=2.5km以下, J16=全ての費用	0.6	m3			
(CB227010) 殻運搬					第0009号単価表
J01=舗装版破碎, J02=人力積込, J03=有り, J07=2.5km以下, J16=全ての費用	0.2	m3			
(CB227010) 殻運搬		【夜】			第0010号単価表
J01=舗装版破碎, J02=人力積込, J03=有り, J07=2.5km以下, J16=全ての費用	1	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0011号単価表
J01=小規模, J02=バック山積0.13m3(平積0.1m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J16=2.5km以下	4	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
AMA0280 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 殻運搬					第0007号単価表
J01=Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, J02=人力積込, J03=有り, J07=2.5km以下, J16=全ての費用	0.3	m3			
(CB430020) 殻運搬(路面切削)		【夜】			第0012号単価表
J01=有り, J03=4.0km以下, J04=全ての費用	5	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
AMA0050 残土等処分

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597010) 廃材処理料(東部地区) 無筋C殻					
	1	m3			
(Z132597000) 廃材処理料(東部地区) AS殻					
	2	m3			
(Z132597040) 廃材処理料(東部地区) 路盤材(上層・下層)					
	4	m3			
(Z132597050) 廃材処理料(東部地区) 夜間処理費					
	1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
AMA0290 残土等処分

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋C o 殻	0.3	m3			
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	5	m3			
(Z132597050) 廃材処理料 (東部地区) 夜間処理費	5	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
AMA0060 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 舗装版切断濁水処理工	1	式			第0013号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
AMA0070 左官工法

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB436210) 断面修復工(左官工法)	1	橋			第0014号単価表
J01=有, J02=0.03 m3					
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
AMA0080 低圧注入工法

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB436110) ひび割れ補修工(低圧注入工法)					第0015号単価表
J01=5.7 m, J02=0.26 kg, J03=1 kg, J04=23 個	1	橋			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
AMA0090 埋設ジョイント補修

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB811710) 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工					第0016号単価表
J01=補修, J02=床版箱抜型, J04=2車線相当, J05=0.016 m ² , J06=有, J07=突合せ目地、埋設型伸縮装置場合	19.4	m			
(WB811710) 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工					第0017号単価表
J01=補修, J02=床版箱抜型, J04=2車線相当, J05=0.016 m ² , J06=無, J07=突合せ目地、埋設型伸縮装置場合	13.7	m			
(SJ0200) 止水処理材					第0018号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB435930) コンクリート削孔(さく岩機[ハンドドリル(空圧式)])					第0019号単価表
J01=200mmを超え500mm以下	132	孔			
(SJ0030) アンカー工					第0020号単価表
	132	本			
(SJ0040) 小規模チップング工 A1橋台					第0023号単価表
	6.1	m2			
(SJ0050) 小規模チップング工 A2橋台					第0024号単価表
	6	m2			
(SJ0060) 小規模鉄筋工 A1橋台					第0025号単価表
	0.27	t			
(SJ0070) 小規模鉄筋工 A2橋台					第0026号単価表
	0.26	t			
(SJ0080) 小規模型枠工 A1橋台					第0027号単価表
	9	m2			
(SJ0090) 小規模型枠工 A2橋台					第0028号単価表
	9	m2			
(SJ0100) 小規模コンクリート工(人力打設) A1橋台					第0029号単価表
	1	m3			
(SJ0110) 小規模コンクリート工(人力打設) A2橋台					第0030号単価表
	1	m3			
(SJ0120) 小規模無収縮モルタル工 A1橋台					第0031号単価表
	0.5	m3			
(SJ0130) 小規模無収縮モルタル工 A2橋台					第0032号単価表
	0.5	m3			
合 計					

第0014号 下位内訳書
 AMA0100 沓座拡幅

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
 AMA0200 水切り材設置

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0210) 水切り材設置	5	m			第0033号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書
 AMA0110 橋面防水

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB812920) 塗膜系防水	21	m ²			第0034号単価表
J01=補 修, J02=無, J03=m/100m ² , J04=無, J05=m/10 0m ² , J08=無					
(TJ0020) 成形目地材 アスファルト舗装用、幅30mm×厚5mm	22	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書
AMA0120 表層

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410261) 表層(歩道部)					第0035号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=30mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.20以上2.30t/m3未満), J06=タックコート PK-4, J07=全ての費用	18	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書
AMA0250 基層

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410240) 基層(車道・路肩部)		【夜】			第0036号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm超70mm以下), J02=mm, J03=70mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	7	m2			
(CB410240) 基層(車道・路肩部)		【夜】			第0037号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=40mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=タックコート PK-4, J07=全ての費用	7	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書
AMA0190 基層

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0038号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm超70mm以下), J02=mm, J03=70 mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	5	m2			
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0039号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=40 mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	5	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書
AMA0240 切削オーバーレイ工

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0220) 切削オーバーレイ工					第0040号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0021号 下位内訳書
AMA0130 基層

1 式 当り
適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0038号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm超70mm以下), J02=mm, J03=70 mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	1	m2			
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0041号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=40 mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満), J06=フライコート PK-3, J07=全ての費用	1	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0022号 下位内訳書
AMA0140 薄層カー舗装

1 式 当り
適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB812020) 樹脂系すべり止め舗装工					第0042号単価表
J01=車道(ETCレーン含む), J02=RPN-301, J03=100m2未満, J04=無, J05=無, J06=無, J07=無, J08=有, J09=1.0m超え	73	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0023号 下位内訳書
AMA0150 歩車道境界ブロック

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0300) 歩車道境界ブロックA種	7	m			第0043号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0024号 下位内訳書
AMA0340 歩車道境界ブロック

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0300) 歩車道境界ブロックA種	2	m			第0043号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0025号 下位内訳書
AMA0310 中詰コンクリート工

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD240010) コンクリート J01=無筋・鉄筋構造物, J02=人力打設, J03=高炉セメント B18-8 W/C指定無し, J05=一般養生, J07=無し, J13=全ての費用, J14=無し, J15=円/m3, J16=円/m3	4	m3			第0047号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0026号 下位内訳書
AMA0160 熔融式区画線

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821210) 区画線設置					第0048号単価表
J01=無し, J02=熔融式手 動, J03=無し, J04=実線 15cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	15	m			
(WB821210) 区画線設置					第0049号単価表
J01=無し, J02=熔融式手 動, J03=無し, J04=ゼブラ 30cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	2	m			
(WB821210) 区画線設置					第0050号単価表
J01=無し, J02=熔融式手 動, J03=無し, J04=矢印・記号・文字 15cm換 算, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08=無 し, J09=含有量15~18%, J11=黄 鉛・クロム リ, J12=アスファルト舗装, J13=全ての費用	4	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0027号 下位内訳書
AMA0170 足場工

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB252110) 足場工					第0051号単価表
J01=単管傾斜足場, J02=不要, J03=標 準(1.0)	85	掛m2			
(WB252110) 足場工					第0052号単価表
J01=単管足場, J02=不要, J03=標準(1.0)	3	掛m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0028号 下位内訳書
AMA0220 仮舗装工

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410261) 表層(歩道部)					第0053号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.20以上2.30t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	5	m2			
(CB410261) 表層(歩道部)		【夜】			第0054号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.20以上2.30t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	7	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0029号 下位内訳書
AMA0320 仮舗装工

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410261) 表層(歩道部)					第0053号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.20以上2.30t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	1	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0030号 下位内訳書
AMA0230 敷鉄板

1 式 当り
適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB253610) 敷鉄板設置・撤去					第0055号単価表
J01=設置・撤去, J02=標準(1.0)	95	m2			
(SJ0160) 敷鉄板賃料					第0056号単価表
	8	枚			
合 計					
	1	式			円/式

第0031号 下位内訳書
AMA0180 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B					第0057号単価表
		人日			
(SWB010212) 交通誘導警備員B 夜間					第0058号単価表
		人日			
合 計					
	1	式			円/式

第0032号 下位内訳書
AMA0210 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0057号単価表
(SWB010212) 交通誘導警備員B 夜間		人日			第0058号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0033号 下位内訳書
AMA0330 仮設材運搬費

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)		t			第0059号単価表
J01=2400 円/t, J02=各種(実数入 力), J03=0, J04=無, J05=円/t	4.104				現場管理費、一般管理 費の対象
(WB010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)		t			第0059号単価表
J01=2400 円/t, J02=各種(実数入 力), J03=0, J04=無, J05=円/t	4.104				現場管理費、一般管理 費の対象
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費		t			第0060号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	4.104				現場管理費、一般管理 費の対象
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費		t			第0060号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	4.104				現場管理費、一般管理 費の対象
合 計					
	1	式			円/式

第0034号 下位内訳書
 AMA0350 鉄筋探査工

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0140) 小規模鉄筋探査工A1 横向き	4	m2			第0061号単価表 現場管理費、一般管理費の対象
(SJ0150) 小規模鉄筋探査工A2 横向き	4	m2			第0062号単価表 現場管理費、一般管理費の対象
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表
WB824010 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001611002) 無筋構造物 昼間 人力施工 制約無	1	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	2		人力施工		
J03 時間的制約の有無	1		無し		
J04 夜間作業の有無	1		無し		

第0002号 単価表 機労材構成比情報
CB210720 舗装版破碎積込(小規模土工)

1 m2 当り
適用年版 S3104

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
小型バックホ(カロー) [標準]			【損料】		M000201034
排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	M000201034				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 費用の内訳	1		全ての費用		

第0003号 単価表 機労材構成比情報
 CB430310 舗装版破碎

1 m2 当り
 適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクエア型]			【賃料】		L001090003
吐出量3.5~3.7m3/min	L001090003				
さく岩機(コンクリートブレイカ)			【損料】		M000603016
20kg級	M000603016				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 障害等の有無	2	有り			
J04 舗装版厚	7	15cmを超え30cm以下			
J06 積込作業の有無	1	有り			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式]			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 舗装版種別	1		アスファルト舗装版		
J02 アスファルト舗装版厚	1		15cm以下		
J05 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式]			【損料】		M001161011
超低騒音型 切削深30cm級	M001161011				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540005
径30インチ	Z006540005				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540008
径14インチ	Z006540008				
ガソリン レキユラー					Z006704001
	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	2	15cmを超え30cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホウ(クロー) [標準]			【損料】		M000201034
排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	M000201034				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J06 施工数量	7		小規模(標準以外)		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[ボロト・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	1		Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		
J02 積込工法区分	2		人力積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J07 運搬距離(km)(DID区間有)	6		2.5km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オロト・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	5		機械積込(小規模土工)		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J13 運搬距離(km)(DID区間有)	4		2.5km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ガンブトラック【オノロード・ディーゼル】			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	2		人力積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J07 運搬距離(km)(DID区間有)	6		2.5km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0010号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 殻運搬

【夜】

1 m3 当り
適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)				【夜】	R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	2		人力積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J07 運搬距離(km) (DID区間有)	6		2.5km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0011号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	MP03010010		【損料】		M000301001
運転手(一般)	R0115				R0115
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 土砂等発生現場	2	小規模			
J02 積込機種・規格	6	バックホ山積0.13m3(平積0.1m3)			
J03 土質	1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			
J04 DID区間の有無	2	有り			
J16 運搬距離(km)(DID区間有)	4	2.5km以下			

第0012号 単価表 機労材構成比情報
CB430020 殻運搬(路面切削)

【夜】

1 m3 当り
適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)				【夜】	R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 DID区間の有無	2	有り			
J03 運搬距離(km) (DID区間有)	9	4.0km以下			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

第0013号 単価表
SJ0010 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2 t 積級	1	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.182	m3			
合計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0014号 単価表
WB436210 断面修復工(左官工法)

1 橋 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y000800003) -00001 ポリマーセメントモルタル 左官工法用(コテ塗り)	0.035	m ³			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.18	1	式			
合 計					
	1	橋			円/橋
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無	1		有		
J02 1橋当りの延べ施工量(実数入力)	0.03		0.03 m ³		

第0015号 単価表
WB436110 ひび割れ補修工(低圧注入工法)

1 橋 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y001633001) -00003 注入材 エポキシ樹脂系	0.26	kg			
(Y001670000) -00004 シール材 エポキシ樹脂系	1	kg			
(Y000800005) -00002 樹脂注入用器具	23	個			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.11$	1	式			
合 計					
	1	橋			円/橋
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 1橋当りの延べ施工量(実数入力)	5.7	5.7 m			
J02 1橋当りの注入材使用量(実数入力)	0.26	0.26 kg			
J03 1橋当りのシール材使用量(実数入力)	1	1 kg			
J04 1橋当りの低圧注入器具使用量(実	23	23 個			

第0016号 単価表

WB811710

橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工

1 m 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001552004) 埋設型伸縮継手工 補修 床版箱抜型 2車線相当	1	m			[1]
(Q001556002) 埋設型伸縮継手工 本体材料費 加算額 床版箱抜型 特殊合材費	0.016	m ³			[1]
(Q001556003) 埋設型伸縮継手工 本体材料費 加算額 床版箱抜型 伸縮金物費	1	m			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 工種	2		補修		
J02 取付部位	2		床版箱抜型		
J04 補修形式	2		2車線相当		
J05 伸縮装置断面積(実数入力)	0.016		0.016 m ²		
J06 夜間作業補正	1		有		
J07 既設伸縮装置の補正	1		突合せ目地、埋設型伸縮装置場合		

第0017号 単価表

WB811710

橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工

1 m 当り

適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001552004) 埋設型伸縮継手 補修 床版箱抜型 2車線相当	1	m			[1]
(Q001556002) 埋設型伸縮継手 本体材料費 加算額 床版箱抜型 特殊合材費	0.016	m ³			[1]
(Q001556003) 埋設型伸縮継手 本体材料費 加算額 床版箱抜型 伸縮金物費	1	m			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 工種	2		補修		
J02 取付部位	2		床版箱抜型		
J04 補修形式	2		2車線相当		
J05 伸縮装置断面積(実数入力)	0.016		0.016 m ²		
J06 夜間作業補正	2		無		
J07 既設伸縮装置の補正	1		突合せ目地、埋設型伸縮装置場合		

第0018号 単価表
SJ0200 止水処理材

1 式 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0030) シール材 シリコン系 プライマー含む	0.2	L			
(TJ0040) バックアップ材 ウレタンフォーム	0.8	L			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0019号 単価表 機労材構成比情報
CB435930 コンクリート削孔(さく岩機[ハットドリル(空圧式)])

1 孔 当り
適用年版 S3104

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 孔	当り		円/孔	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 削孔深さ	1		200mmを超え500mm以下		

第0020号 単価表
SJ0030 アンカー工

10 本 当り
適用年版 S3104
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB434220) アンカーボルト挿入	10	本			第0021号単価表
(CB434222) 注入材(材料費)	10	本			第0022号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	本			整数止め切捨て 円/本

第0021号 単価表 機労材構成比情報
CB434220 アンカーボルト挿入

1 本 当り
適用年版 S3104

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
標準単価		積算単価			
	1 本	当り			円/本

第0022号 単価表 機労材構成比情報
 CB434222 注入材(材料費)

1 本 当り
 適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
エポキシ樹脂系注入材					Y001633104 -00005
アンカー孔充填材	ZP08000000				
標準単価		積算単価			
	1 本	当り		円/本	
条件名称	入力値		条件値		
J01 注入材(樹脂)の注入量(実数入力)	0.134	0.134 kg/本			

第0023号 単価表
 SJ0040 小規模チップング工
 A1橋台

6.57 m2 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0137) はつり工	2	人			[1]
(R0102) 普通作業員	1.5	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.11$	1	式			
合計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0024号 単価表

SJ0050

小規模チップング工
A2橋台

6.55 m2 当り

適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0137) はつり工	2	人			[1]
(R0102) 普通作業員	1.5	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[1] * 0.11$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0025号 単価表
 SJ0060 小規模鉄筋工
 A1橋台

0.83 t 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0110) 鉄筋工	5.1	人			[1]
(R0102) 普通作業員	2.1	人			[1]
(Z001102020) 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16~25	0.88	t			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.06$	1	式			
合 計					
	1	t			整数止め切捨て 円/t

第0026号 単価表
 SJ0070 小規模鉄筋工
 A2橋台

0.83 t 当り
 適用年版 S3104
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0110) 鉄筋工	5.1	人			[1]
(R0102) 普通作業員	2.1	人			[1]
(Z001102020) 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16~25	0.88	t			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.06$	1	式			
合 計					
	1	t			整数止め切捨て 円/t

第0027号 単価表
 SJ0080 小規模型枠工
 A1橋台

11.22 m2 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0133) 型わく工	10	人			[1]
(R0102) 普通作業員	4	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.15$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0028号 単価表
 SJ0090 小規模型枠工
 A2橋台

11.18 m2 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0133) 型わく工	10	人			[1]
(R0102) 普通作業員	4	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.15$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0029号 単価表

SJ0100

小規模コンクリート工 (人力打設)
A1橋台

1.89 m3 当り

適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.88	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	3.48	人			[1]
(R0102) 普通作業員	4.53	人			[1]
(TJ0080) 生コンクリート (小型車割増) 24-12-25(20)高炉W/C指定有り	2.003	m3			
(L001130001) ラフレンクレーン[油圧伸縮ゾブ型] 4.9t吊	1	日	【賃料】		
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.04$	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0030号 単価表

SJ0110

小規模コンクリート工（人力打設）
A2橋台

1.88 m³ 当り

適用年版 S3104

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.88	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	3.48	人			[1]
(R0102) 普通作業員	4.53	人			[1]
(TJ0080) 生コンクリート（小型車割増） 24-12-25(20)高炉W/C指定有り	1.993	m ³			
(L001130001) ラフテレックレン[油圧伸縮ゾブ型] 4.9t吊	1	日	【賃料】		
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.04	1	式			
合 計					
	1	m ³			整数止め切捨て 円/m ³

第0031号 単価表

SJ0120

小規模無収縮モルタル工
A1橋台

0.601 m3 当り

適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	3	人			[1]
(R0102) 普通作業員	2	人			[1]
(TJ0010) 無収縮モルタル	0.601	m3			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.06$	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0032号 単価表

SJ0130

小規模無収縮モルタル工
A2橋台

0.598 m3 当り

適用年版 S3104

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	3	人			[1]
(R0102) 普通作業員	2	人			[1]
(TJ0010) 無収縮モルタル	0.598	m3			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.06$	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0033号 単価表
SJ0210 水切り材設置

60 m 当り
適用年版 S3104

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0070) 水切り材	60	m			
(R0125) 土木一般世話役	0.5	人			
(R0102) 普通作業員	1.5	人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0034号 単価表
WB812920 塗膜系防水

100 m2 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001572002) 橋面防水工 塗膜系防水(アスファルト系)補修	100	m2			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称					
J01 作業区分	入 力 値		条 件 値		
J02 床版排水(ドレン)材の有無	2		補修		
J03 床版排水(ドレン)材数量(実数)	2		無		
J04 目地材の有無	2		m/100m2		
J05 目地材数量(実数入力)	2		無		
J08 夜間作業補正	2		m/100m2		
	2		無		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00008
再生密粒度As(13) 小型車	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130003
PK-4 タックコート用	Z004130003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	30	30 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	22	各種(2.20以上2.30t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドガード式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員				【夜】	R0101
	R0101				
普通作業員				【夜】	R0102
	R0102				
土木一般世話役				【夜】	R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00009
再生粗粒度As混合物(20) 小型車	ZP41010021				
ガソリン					Z006704001
レキユーラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	2		1.4m未満(仕上厚50mm超70mm以下)		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下	70		70 mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下			mm		
J05 材料	35		各種(2.30以上2.40t/m3未満)		
J06 瀝青材料種類	5		無し		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハンドガート式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員				【夜】	R0101
	R0101				
普通作業員				【夜】	R0102
	R0102				
土木一般世話役				【夜】	R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00009
再生粗粒度As混合物(20) 小型車	ZP41010020				
アスファルト乳剤					Z004130003
PK-4 タックコート用	Z004130003				
ガソリン					Z006704001
レキユーラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	40	40 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	35	各種(2.30以上2.40t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0038号 単価表 機労材構成比情報
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハトガト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00009
再生粗粒度As混合物(20) 小型車	ZP41010021				
ガソリン					Z006704001
レキユア-	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	2	1.4m未満(仕上厚50mm超70mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下		mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下	70	70 mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	35	各種(2.30以上2.40t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハンドガイド式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00009
再生粗粒度As混合物(20) 小型車	ZP41010020				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	40	40 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	35	各種(2.30以上2.40t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0040号 単価表
 SJ0220 切削オーバーレイ工

1 式 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0110) 切削オーバーレイ工(t=5cm) 夜間施工、機械費、労務費のみ	1	式			[1]
(Z004103005) 改質アスファルト混合物 密粒AS混合物 ^ホ リマ改質ASII型(20)	13.603	t			
(Z004130003) アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	46.309	L			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[1] * 0.15$	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0041号 単価表 機労材構成比情報
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハンドガット式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00009
再生粗粒度As混合物(20) 小型車	ZP41010020				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	40	40 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	35	各種(2.30以上2.40t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0042号 単価表
WB812020 樹脂系すべり止め舗装工

1 m2 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001598027) 樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301	1	m2			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 施工区分	1	車道(ETCレーン含む)			
J02 規格・仕様	9	RPN-301			
J03 施工規模	2	100m2未満			
J04 時間的制約を受ける場合の補正	1	無			
J05 夜間作業の補正	1	無			
J06 既設アスファルト舗装面の施工	1	無			
J07 コンクリート舗装面の施工	1	無			
J08 トップコートの有無	2	有			
J09 施工幅員	1	1.0m超え			

第0043号 単価表
 SJ0300 歩車道境界ブロックA種

10 m 当り
 適用年版 S3104

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD422510W) 歩車道境界ブロック	10	m			第0044号単価表
(CD240010) コンクリート	0.102	m ³			第0045号単価表
(CB240210) 型枠	1.2	m ²			第0046号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0044号 単価表 機労材構成比情報
CD422510W 歩車道境界ブロック

1 m 当り
適用年版 S3104

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ブロック工					R0108
	R0108				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
歩車道境界ブロック					Z002352001
片面 150/170×200×600 (A)	Z002352001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 作業区分	1		設置		
J02 ブロック規格	1		A種(150/170×200×600)		
J03 m当り歩車道境界ブロック使用量			個/m		
J04 基礎砕石規格	4		無し		
J05 均し基礎コンクリート規格	6		無し		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
生コンクリート (高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し	Z002012005				Z120300200
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物			
J02 打設工法	4	人力打設			
J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	2	一般養生			
J07 現場内小運搬の有無	1	有り			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コンクリート割増の有無	2	有り			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)	3,000	3000 円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 型枠の種類	1		一般型枠		
J02 構造物の種類	5		均しコンクリート		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
生コンクリート (高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し	Z002012005				Z120300200
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物			
J02 打設工法	4	人力打設			
J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	2	一般養生			
J07 現場内小運搬の有無	2	無し			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コンクリート割増の有無	1	無し			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)		円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)		円/m3			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036001) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	570	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	25	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	1	無し			
J02 施工方法区分	1	熔融式手動			
J03 豪雪補正の有無	1	無し			
J04 規格・仕様区分	1	実線 15cm			
J05 時間的制約の有無	1	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	1	白			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036055) 区画線設置(熔融式)昼間 豪雪無 ゼブラ30cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15~18 白	1,130	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	50	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	50	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	1		無し		
J02 施工方法区分	1		熔融式手動		
J03 豪雪補正の有無	1		無し		
J04 規格・仕様区分	11		ゼブラ 30cm		
J05 時間的制約の有無	1		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 熔融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	1		アスファルト舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036073) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			[2]
(Z004350009) トフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 黄鉛・フリ-	684	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	30	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	30	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	1	無し			
J02 施工方法区分	1	熔融式手動			
J03 豪雪補正の有無	1	無し			
J04 規格・仕様区分	13	矢印・記号・文字 15cm換算			
J05 時間的制約の有無	1	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	3	黄鉛・クロムフリー			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0051号 単価表
WB252110 足場工

100 掛m2 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(L001130006) ラフレソクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	【賃料】		[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.35	1	式			
合 計					
	1	掛m2			円/掛m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 工法	3		単管傾斜足場		
J02 安全ネット	2		不要		
J03 ラフレソクレーン賃料補正	1		標準(1.0)		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(L001130006) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	【賃料】		[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.32	1	式			
合 計					
	1	掛m2			円/掛m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 工法	2		単管足場		
J02 安全ネット	2		不要		
J03 ラフテレンクレーン賃料補正	1		標準(1.0)		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ホットガット式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00008
再生密粒度As(13) 小型車	ZP41010040				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	22	各種(2.20以上2.30t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員				【夜】	R0101
	R0101				
普通作業員				【夜】	R0102
	R0102				
土木一般世話役				【夜】	R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00008
再生密粒度As(13) 小型車	ZP41010040				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	22	各種(2.20以上2.30t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0055号 単価表
WB253610 敷鉄板設置・撤去

100 m2 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(L001130006) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 作業区分	3		設置・撤去		
J02 ラフテレンクレーン賃料補正	1		標準(1.0)		

第0056号 単価表
SJ0160 敷鉄板賃料

1 枚 当り
適用年版 S3104
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0090) 敷鉄板賃料 22×1219×2438 90日以内	11	枚・日			
(TJ0100) 整備費	1	枚			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	枚			整数止め切捨て 円/枚

第0057号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計					
	1	人日			円/人日

第0058号 単価表
SWB010212 交通誘導警備員B
夜間

1 人日 当り
適用年版 S3104
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		【夜】 人			
	1				
合 計					
	1	人日			整数止め切捨て 円/人日

第0059号 単価表
WB010020 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y007420101) 仮設材の運賃料金 鋼材の運送に関わる運賃料金		t			
	1				
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 基本運賃(実数入力)	2,400		2400 円/t		
J02 運搬割増率	4		各種(実数入力)		
J03 運搬割増率(実数入力)	0		0		
J04 その他の諸料金の有無	2		無		
J05 その他の諸料金(実数入力)			円/t		

第0060号 単価表
WB010030 仮設材等の積込み取卸し費

1 t 当り
適用年版 S3104

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006800001) 積込み取卸し費(仮設材等)	1	t			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 作業区分 3 積込み取卸し(片道分)					

第0061号 単価表
SJ0140 小規模鉄筋探査工A1
横向き

8.37 m2 当り
適用年版 S3104
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			[1]
(R0404) 技師 (B)	2	人			[1]
(R0405) 技師 (C)	2	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0062号 単価表
 SJ0150 小規模鉄筋探査工A2
 横向き

8.36 m2 当り
 適用年版 S3104
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			[1]
(R0404) 技師 (B)	2	人			[1]
(R0405) 技師 (C)	2	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	無収縮モルタル	m ³	S3104	211,800	資材単価	全間接費対象	部独自
TJ0020	成形目地材 アスファルト舗装用、幅30mm×厚5mm	m	S3104	265	資材単価	全間接費対象	部独自
TJ0030	シール材 シリコン系 プライマー含む	L	S3104	4,670	資材単価	全間接費対象	部独自
TJ0040	バックアップ材 ウレタンフォーム	L	S3104	370	資材単価	全間接費対象	部独自
TJ0070	水切り材	m	S3104	1,300	資材単価	全間接費対象	見積り
TJ0080	生コンクリート (小型車割増) 24-12-25(20)高炉W/C指定有り	m ³	S3104	16,700	資材単価	全間接費対象	部独自
TJ0090	敷鉄板賃料 22×1219×2438 90日以内	枚・日	S3104	24	仮設材単価等	全間接費対象	部独自
TJ0100	整備費	枚	S3104	400	仮設材単価等	全間接費対象	部独自
TJ0110	切削オーバーレイ工(t=5cm) 夜間施工、機械費、労務費のみ	式	S3104	806,200	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
Y000800003 -00001	ポリマーセメントモルタル 左官工法用 (コテ塗り)	m ³	S3104	320,000	資材単価	全間接費対象	部独自
Y000800005 -00002	樹脂注入用器具	個	S3104	450	資材単価	全間接費対象	見積り
Y001102000 -00008	再生アスファルト混合物 再生密粒度As(13) 小型車	t	S3104	11,950	資材単価	全間接費対象	部独自
Y001102000 -00009	再生アスファルト混合物 再生粗粒度As混合物(20) 小型車	t	S3104	11,850	資材単価	全間接費対象	部独自
Y001633001 -00003	注入材 エポキシ樹脂系	kg	S3104	3,500	資材単価	全間接費対象	見積り
Y001633104 -00005	エポキシ樹脂系注入材 アンカー孔充填材	kg	S3104	3,000	資材単価	全間接費対象	見積り
Y001670000 -00004	シール材 エポキシ樹脂系	kg	S3104	2,400	資材単価	全間接費対象	見積り

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
本工事費			
橋梁保全工事		式	1
構造物撤去工		式	1
構造物取壊し工（補）		式	1
コンクリート構造物取壊し		式	1
構造物とりこわし 無筋・人力	= 0.8	m3	0.8
舗装版破碎		式	1
舗装版破碎積込(小規模土工)	= 18.5	m2	18
舗装版破碎 障害有 15cmを超え30cm以下	= 1.4	m2	1
構造物取壊し工（単）		式	1
舗装版切断		式	1
舗装版切断 As 15cm以下	= 26.3	m	26
舗装版切断 As 15cmを超え30cm以下	= 7.2	m	7
コンクリート構造物取壊し		式	1
構造物とりこわし 無筋・人力	= 0.3	m3	0.3
道路土工		式	1
掘削工（補）		式	1
掘削		式	1
掘削 小規模(標準以外)	= 4.4	m3	4
土砂等運搬		式	1
殻運搬(Go) <small>人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>	= 1.0	m3	1

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
殻運搬(As)	= 0.6	m3	0.6
<small>BH0.1積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>			
殻運搬(As)	= 0.2	m3	0.2
<small>人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>			
殻運搬(As)[夜間]	= 1.2	m3	1
<small>人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>			
土砂等運搬	= 4.4	m3	4
<small>BH0.1積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>			
掘削工(単)		式	1
土砂等運搬		式	1
殻運搬(Go)	= 0.3	m3	0.3
<small>人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>			
殻運搬(路面切削)[夜間]	= 5.4	m3	5
<small>機械積込 DID区間有り 運搬距離<3.7km>4.0km以下</small>			
残土処理工(補)		式	1
残土等処分		式	1
廃材処理料(東部地区)	= 1.0	m3	1
無筋Co殻			
廃材処理料(東部地区)	= 2.0	m3	2
As殻			
廃材処理料(東部地区)	= 4.4	m3	4
路盤材			
廃材処理料(東部地区)	= 1.2	m3	1
夜間処理費			
残土処理工(単)		式	1
残土等処分		式	1
廃材処理料(東部地区)	= 0.3	m3	0.3
無筋Co殻			
廃材処理料(東部地区)	= 5.4	m3	5
As殻			
廃材処理料(東部地区)	= 5.4	m3	5
夜間処理費			
舗装版切断濁水処理工		式	1
舗装版切断濁水処理工		式	1
舗装版切断濁水運搬費	2t積 = 1.0	回	1

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
舗装版切断濁水処分費 アスファルト舗装版	= 0.182	m3	0.182
橋梁補修工		式	1
断面修復工（補）		式	1
左官工法		式	1
断面修復工(左官工法)	= 1.0	橋	1
ひび割れ補修工（補）		式	1
低圧注入工法		式	1
ひび割れ補修工(低圧注入工法)	= 1.0	橋	1
橋梁付属物工		式	1
伸縮継手工（補）		式	1
埋設ジョイント補修		式	1
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工[夜間] 車道部	= 19.46	m	19.4
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工 歩道部・縦目地部	= 13.75	m	13.7
止水処理材	= 1.0	式	1
シール材	= 0.2	L	0.2
バックアップ材	= 0.8	L	0.8
沓座拡張工（補）		式	1
沓座拡張		式	1
コンクリート削孔工(ハンドドリル) 削孔深200mmを超え500mm以下	= 132	孔	132
アンカー工	= 132	本	132

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
小規模チップング工 (30mm未満)	= 6.13	m ²	6.1
A1橋台			
小規模チップング工 (30mm未満)	= 6.09	m ²	6.0
A2橋台			
小規模鉄筋工	= 0.274	t	0.27
A1橋台			
小規模鉄筋工	= 0.268	t	0.26
A2橋台			
小規模型枠	= 9.4	m ²	9
A1橋台			
小規模型枠	= 9.3	m ²	9
A2橋台			
小規模コンクリート工 (人力施工)	= 1.3	m ³	1
A1橋台			
小規模コンクリート工 (人力施工)	= 1.3	m ³	1
A2橋台			
小規模無収縮モルタル工	= 0.57	m ³	0.5
A1橋台			
小規模無収縮モルタル工	= 0.56	m ³	0.5
A2橋台			
水切り材設置工 (補)		式	1
水切り材設置		式	1
水切り材設置	= 5.5	m	5
舗装工		式	1
橋面防水工 (補)		式	1
橋面防水		式	1
塗膜系防水	= 21.8	m ²	21
成形目地材	= 22.2	m	22
歩道舗装 (補)		式	1
表層		式	1
表層 (歩道部)	= 18.5	m ²	18
1.4m未満 再生密粒度(13)t=3cm タックコート			

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
車道舗装(2A) (補)		式	1
基層		式	1
基層(車道・路肩部) [夜間]	= 7.7	m2	7
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=7cm 瀝青材無し			
基層(車道・路肩部) [夜間]	= 7.7	m2	7
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=4cm タックコート			
車道舗装(2B) (補)		式	1
基層		式	1
基層(車道・路肩部)	= 5.0	m2	5
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=7cm 瀝青材無し			
基層(車道・路肩部)	= 5.0	m2	5
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=4cm 瀝青材無し			
車道舗装(1) (単)		式	1
切削ホーレイ工		式	1
切削ホーレイ工	108.2m2	式	1
夜間施工、t=5cm			
材料費		式	1
密粒As混合物※リマ改質Ⅱ型(20)	$108.2m2 * 0.05m * (1+0.07) * 2.35t/m3$	t	13.603
t=5cm	= 13.6034		
タックコート	$108.2m2 * (1+0.07) * 0.4L/m2$	L	46.309
PK-4	= 46.3096		
車道舗装(2C) (単)		式	1
基層		式	1
基層(車道・路肩部)	= 1.3	m2	1
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=7cm 瀝青材無し			
基層(車道・路肩部)	= 1.3	m2	1
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=4cm フライコート			
薄層カラー舗装工(単)		式	1
薄層カラー舗装		式	1
樹脂系すべり止め舗装工	= 73.6	m2	73
RPN-301			
縁石工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
縁石工 (補)		式	1
歩車道境界ブロック		式	1
歩車道境界ブロックA種	= 7.2	m	7
縁石工 (単)		式	1
歩車道境界ブロック		式	1
歩車道境界ブロックA種	= 2.5	m	2
付帯工		式	1
付帯工 (補)		式	1
中詰コンクリート工		式	1
コンクリート 高炉18-8-25	= 4.4	m ³	4
区画線工		式	1
区画線工 (単)	溶融式手動 塗布厚t=1.5mm 溶融式塗料規格 含有量15~18% プライマー規格 As舗装	式	1
溶融式区画線		式	1
区画線設置 実線 15cm 白	= 15.3	m	15
区画線設置 ゼブラ 30cm 白	= 2.7	m	2
区画線設置 矢印・記号・文字 黄	= 4.0	m	4
仮設工		式	1
仮設工 (補)		式	1
足場工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [合併]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
足場工	= 85.2	掛m2	85
単管傾斜足場, 安全柵不要			
足場工	= 3.0	掛m2	3
単管足場, 安全柵不要			
仮舗装工		式	1
表層(歩道部)	= 5.0	m2	5
1.4m未満 再生密粒度As(13) t=5cm 瀝青材無し			
表層(歩道部)[夜間]	= 7.7	m2	7
1.4m未満 再生密粒度As(13) t=5cm 瀝青材無し			
仮設工(単)		式	1
仮舗装工		式	1
表層(歩道部)	= 1.3	m2	1
1.4m未満 再生密粒度As(13) t=5cm 瀝青材無し			
敷鉄板		式	1
敷鉄板設置・撤去工	= 95.1	m2	95
敷鉄板賃料	= 8.0	枚	8
敷鉄板賃料	= 11.0	枚・日	11
整備費	= 1.0	枚	1
交通管理工(補)		式	1
交通誘導警備員		式	1
交通管理工(単)		式	1
交通誘導警備員		式	1
共通仮設費		式	1
運搬費(単)		式	1
仮設材運搬費		式	1
仮設材等の運搬 往路	= 4.104	t	4.104

本 工 事 内 訳 書 [補助]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
本工事費			
橋梁保全工事		式	1
構造物撤去工		式	1
構造物取壊し工		式	1
コンクリート構造物取壊し		式	1
構造物とりこわし 無筋・人力	= 0.8	m3	0.8
舗装版破碎		式	1
舗装版破碎積込(小規模土工)	= 18.5	m2	18
舗装版破碎 障害有 15cmを超え30cm以下	= 1.4	m2	1
道路土工		式	1
掘削工		式	1
掘削		式	1
掘削 小規模(標準以外)	= 4.4	m3	4
土砂等運搬		式	1
殻運搬(Go) 人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下	0.8 + 0.03 + 0.18 = 1.01	m3	1
殻運搬(As) BH0.1積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下	= 0.6	m3	0.6
殻運搬(As) 人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下	= 0.2	m3	0.2
殻運搬(As)[夜間] 人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下	= 1.2	m3	1
土砂等運搬 BH0.1積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下	= 4.4	m3	4
残土処理工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [補助]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
残土等処分		式	1
廃材処理料(東部地区) 無筋Co殻	= 1.0	m3	1
廃材処理料(東部地区) As殻	0.6 + 0.2 + 1.2 = 2.0	m3	2
廃材処理料(東部地区) 路盤材	= 4.4	m3	4
廃材処理料(東部地区) 夜間処理費	= 1.2	m3	1
橋梁補修工		式	1
断面修復工		式	1
左官工法		式	1
断面修復工(左官工法)	= 1.0	橋	1
ひび割れ補修工		式	1
低圧注入工法		式	1
ひび割れ補修工(低圧注入工法)	= 1.0	橋	1
橋梁付属物工		式	1
伸縮継手工		式	1
埋設ジョイント補修		式	1
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工[夜間] 車道部	= 19.46	m	19.4
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工 歩道部・縦目地部	= 13.75	m	13.7
止水処理材	= 1.0	式	1
シール材	= 0.2	L	0.2

本 工 事 内 訳 書 [補助]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
バックアップ材	= 0.8	L	0.8
沓座拡幅工		式	1
沓座拡幅		式	1
コンクリート削孔工(ハンドドリル)	= 132	孔	132
削孔深200mmを超え500mm以下			
アンカー工	= 132	本	132
小規模チップング工 (30mm未満)	= 6.13	m ²	6.1
A1橋台			
小規模チップング工 (30mm未満)	= 6.09	m ²	6.0
A2橋台			
小規模鉄筋工	= 0.274	t	0.27
A1橋台			
小規模鉄筋工	= 0.268	t	0.26
A2橋台			
小規模型枠	= 9.4	m ²	9
A1橋台			
小規模型枠	= 9.3	m ²	9
A2橋台			
小規模コンクリート工 (人力施工)	= 1.3	m ³	1
A1橋台			
小規模コンクリート工 (人力施工)	= 1.3	m ³	1
A2橋台			
小規模無収縮モルタル工	= 0.57	m ³	0.5
A1橋台			
小規模無収縮モルタル工	= 0.56	m ³	0.5
A2橋台			
水切り材設置工		式	1
水切り材設置		式	1
水切り材設置	= 5.5	m	5
舗装工		式	1
橋面防水工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [補助]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
橋面防水		式	1
塗膜系防水	= 21.8	m2	21
成形目地材	= 22.2	m	22
歩道舗装		式	1
表層		式	1
表層(歩道部)	= 18.5	m2	18
<small>1.4m未満 再生密粒度As(13) t=3cm タックコート</small>			
車道舗装(2A)		式	1
基層		式	1
基層(車道・路肩部)[夜間]	= 7.7	m2	7
<small>1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=7cm 瀝青材無し</small>			
基層(車道・路肩部)[夜間]	= 7.7	m2	7
<small>1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=4cm タックコート</small>			
車道舗装(2B)		式	1
基層		式	1
基層(車道・路肩部)	= 5.0	m2	5
<small>1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=7cm 瀝青材無し</small>			
基層(車道・路肩部)	= 5.0	m2	5
<small>1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=4cm 瀝青材無し</small>			
縁石工		式	1
縁石工		式	1
歩車道境界ブロック		式	1
歩車道境界ブロックA種	= 7.2	m	7
付帯工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [補助]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
付帯工		式	1
中詰コンクリート工		式	1
コンクリート 高炉18-8-25	= 4.4	m3	4
仮設工		式	1
仮設工		式	1
足場工		式	1
足場工 単管傾斜足場,安全柵不要	= 85.2	掛m2	85
足場工 単管足場,安全柵不要	= 3.0	掛m2	3
仮舗装工		式	1
表層(歩道部) 1.4m未満 再生密粒度As(13) t=5cm 瀝青材無し	= 5.0	m2	5
表層(歩道部)[夜間] 1.4m未満 再生密粒度As(13) t=5cm 瀝青材無し	= 7.7	m2	7
交通管理工		式	1
交通誘導警備員		式	1
共通仮設費		式	1
技術管理費		式	1
鉄筋探査工		式	1
小規模鉄筋探査工A1 横向き	= 4.2	m2	4
小規模鉄筋探査工A2 横向き	= 4.2	m2	4

下部工補修工

(1) 数量集計

工 種		単位	数量	摘要
断面修復工	コンクリート殻	m ³	0.03	殻運搬処理
	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.03	鉄筋防錆処理含
	プライマー	m ²	1.149	
ひび割れ補修工	0.2mm < W < 1.0mm	m	5.70	

(2) 断面修復工

1) 形状寸法

位置	番号	形状寸法			箇所数	延長(m)	面積(m ²)	体積(m ³)
		幅(m)	長さ(m)	深さ(m)		(幅+長さ)×2	幅×長さ	面積×深さ
A1	1	0.200	× 0.500	× 0.030	1	1.400	0.100	0.0030
	2	0.500	× 0.400	× 0.030	1	1.800	0.200	0.0060
	3	0.050	× 0.100	× 0.030	1	0.300	0.005	0.0002
	4	0.050	× 0.100	× 0.030	1	0.300	0.005	0.0002
	5	0.150	× 0.150	× 0.030	1	0.600	0.023	0.0007
	6	0.450	× 0.600	× 0.030	1	2.100	0.270	0.0081
A2	1	0.200	× 0.800	× 0.030	1	2.000	0.160	0.0048
	2	0.050	× 0.100	× 0.030	1	0.300	0.005	0.0002
	3	0.600	× 0.400	× 0.030	1	2.000	0.240	0.0072
	4	0.050	× 0.100	× 0.030	1	0.300	0.005	0.0002
	5	0.200	× 0.300	× 0.030	1	1.000	0.060	0.0018
	6	0.350	× 0.150	× 0.030	1	1.000	0.053	0.0016
	7	0.150	× 0.150	× 0.030	1	0.600	0.023	0.0007
小計		t=30mm				13.700	1.149	0.035

(3) ひびわれ補修工

1) 補修数量

位置	番号	形状寸法 長さ(m)	箇所数	延長(m)	深さ(m)	幅(m)	体積(m ³)
A1	1	0.100	1	0.100	0.100	0.0002	0.000002
	2	0.100	1	0.100	0.100	0.0002	0.000002
	3	0.300	1	0.300	0.100	0.0006	0.000018
	4	0.200	1	0.200	0.100	0.0006	0.000012
	5	0.400	1	0.400	0.100	0.0006	0.000024
	6	0.100	1	0.100	0.100	0.0003	0.000003
	7	0.600	1	0.600	0.100	0.0003	0.000018
	8	0.300	1	0.300	0.100	0.0007	0.000021
	9	0.200	1	0.200	0.100	0.0002	0.000004
	10	0.200	1	0.200	0.100	0.0002	0.000004
	11	0.300	1	0.300	0.100	0.0003	0.000009
	12	0.200	1	0.200	0.100	0.0007	0.000014
	13	0.200	1	0.200	0.100	0.0003	0.000006
A2	1	1.300	1	1.300	0.100	0.0003	0.000039
	2	0.200	1	0.200	0.100	0.0002	0.000004
	3	0.200	1	0.200	0.100	0.0002	0.000004
	4	0.200	1	0.200	0.100	0.0002	0.000004
	5	0.200	1	0.200	0.100	0.0002	0.000004
	6	0.100	1	0.100	0.100	0.0004	0.000004
	7	0.100	1	0.100	0.100	0.0002	0.000002
	8	0.200	1	0.200	0.100	0.0003	0.000006
小計				5.700			0.000204

エポキシ樹脂系注入材 比重1.15t/m³

$$0.00020 \times 1.15 \times 1000 \times 1.15 = 0.26 \text{ kg}$$

エポキシ樹脂系シール材 比重1.7t/m³

$$0.03 \times 0.003 \times 5.700 \times 1.7 \times 1000 \times 1.15 = 1.00 \text{ kg}$$

ゴム加圧式注入器具 @250mm/個

$$5.70 / 0.25 = 22.8 \approx 23 \text{ 個}$$

伸縮継手工

数量表（設置）

名称	仕様	単位	数量	備考
伸縮装置	完全埋設型	m	33.207	本体鉄筋装備。舗装工前、先付施工
プライマー材	溶剤系	kg	7.9	
弾性合材	ゴム系アスファルト	m ³	0.531	
差筋アンカー	D13	本	528	

数量表（他材料）

名称	仕様	単位	数量	備考
床版補修工	超速硬無収縮モルタル等	m ³	0.144	
シール材	シリコン系	L	0.2	
バックアップ材	ウレタンフォーム	L	0.8	

内訳

<設置>

1. 伸縮装置

車道部（夜間）

A1部		=	9.310	m
A2部		=	10.145	m
計		=	19.455	m

歩道部

A1部	1.282 + 1.593	=	2.875	m
A2部	0.447 + 1.746	=	2.193	m
縦目地部		=	8.684	m
計		=	13.752	m

合計 = 33.207 m

2. プライマー材

車道部

A1部	(0.40 + 0.04 × 2) × 9.310 × 0.5kg/m ²	=	2.2	kg
A2部	(0.40 + 0.04 × 2) × 10.145 × 0.5kg/m ²	=	2.4	kg

歩道部

A1部	(0.40 + 0.04 × 2) × 2.875 × 0.5kg/m ²	=	0.7	kg
A2部	(0.40 + 0.04 × 2) × 2.193 × 0.5kg/m ²	=	0.5	kg
縦目地部	(0.40 + 0.04 × 2) × 8.684 × 0.5kg/m ²	=	2.1	kg
計			7.9	kg

3. 弾性合材

車道部

A1部	0.40	×	0.04	×	9.310	=	0.149	m ³
A2部	0.40	×	0.04	×	10.145	=	0.162	m ³

歩道部

A1部	0.40	×	0.04	×	2.875	=	0.046	m ³
A2部	0.40	×	0.04	×	2.193	=	0.035	m ³
縦目地部	0.40	×	0.04	×	8.684	=	0.139	m ³
計							0.531	m ³

4. 差筋アンカー

車道部

A1部	37	×	4	=	148	本
A2部	40	×	4	=	160	本

歩道部

A1部	5	×	4	+	6	×	4	=	44	本
A2部	2	×	4	+	7	×	4	=	36	本
縦目地部	35	×	4	=	140	本				
計									528	本

<他材料>

1. 床版補修工

車道部

A1部	(0.40	-	0.030)	×	0.02	×	9.310	=	0.069	m ³	
A2部	(0.40	-	0.030)	×	0.02	×	10.145	=	0.075	m ³	
計												0.144	m ³

2. シール材 (シリコーン系)

境界ブロック部

A1部	0.020	×	0.015	×	0.420	×	1000	=	0.1	L
A2部	0.020	×	0.015	×	0.420	×	1000	=	0.1	L
計									0.2	L

3. バックアップ材 (ウレタンフォーム)

境界ブロック部

A1部	0.020	×	0.050	×	0.420	×	1000	=	0.4	L
A2部	0.020	×	0.050	×	0.420	×	1000	=	0.4	L
計									0.8	L

沓座拡幅工(A1,A2橋台)

1. コンクリート (24-8-25)

$$\begin{aligned}
 L1 &= 2.87+5.32+1.25=9.44 & L2 &= 0.82+5.45+3.10=9.37 \\
 V1 &= 9.44*0.45*0.30 & & = 1.274 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 9.37*0.45*0.30 & & = 1.265 \text{ m}^3 \\
 & & V &= 2.539 \text{ m}^3 \\
 Q1 &= 0.5*1.274+1.25 & & = 1.89 \text{ m}^3/\text{日} \\
 Q2 &= 0.5*1.265+1.25 & & = 1.88 \text{ m}^3/\text{日}
 \end{aligned}$$

2. 無収縮モルタル

$$\begin{aligned}
 V1 &= 9.44*0.20*0.30 & & = 0.566 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 9.37*0.20*0.30 & & = 0.562 \text{ m}^3 \\
 & & V &= 1.128 \text{ m}^3 \\
 Q1 &= 0.85*0.566+0.12 & & = 0.601 \text{ m}^3/\text{日} \\
 Q2 &= 0.85*0.562+0.12 & & = 0.598 \text{ m}^3/\text{日}
 \end{aligned}$$

3. 型枠

$$\begin{aligned}
 a1 &= (0.65+0.30)*9.44+0.65*0.30*2 & & = 9.358 \text{ m}^2 \\
 a2 &= (0.65+0.30)*9.37+0.65*0.30*2 & & = 9.292 \text{ m}^2 \\
 & 9.358+9.292 & A &= 18.650 \text{ m}^2 \\
 Q1 &= 0.74*9.358+4.3 & & = 11.22 \text{ m}^2/\text{日} \\
 Q2 &= 0.74*9.292+4.3 & & = 11.18 \text{ m}^2/\text{日}
 \end{aligned}$$

4. 鉄筋 SD345 D16~25

$$\begin{aligned}
 w1 &= & & = 0.274 \text{ t} \\
 w2 &= & & = 0.268 \text{ t} \\
 & 0.274+0.268 & W &= 0.542 \text{ t} \\
 Q1 &= 0.52*0.274+0.69 & & = 0.83 \text{ t}/\text{日} \\
 Q2 &= 0.52*0.268+0.69 & & = 0.83 \text{ t}/\text{日}
 \end{aligned}$$

5. チッピング 深さ30mm未満

$$\begin{aligned}
 A1 &= 9.44*0.65 & & = 6.136 \text{ m}^2 \\
 A2 &= 9.37*0.65 & & = 6.091 \text{ m}^2 \\
 & & A &= 12.227 \text{ m}^2 \\
 Q1 &= 0.5*6.136+3.5 & & = 6.57 \text{ m}^2/\text{日} \\
 Q2 &= 0.5*6.091+3.5 & & = 6.55 \text{ m}^2/\text{日} \\
 V &= 12.23*0.015 & V &= 0.18 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

6. コンクリート削孔工 (削孔径 : Φ 26mm, 削孔長 : 250mm)

$$\begin{aligned}
 N1 &= 68 & & = 68 \text{ 孔} \\
 N2 &= 64 & & = 64 \text{ 孔} \\
 N &= & N &= 132 \text{ 孔}
 \end{aligned}$$

7. アンカー工

132 本

(エポキシ樹脂注入)

$$W1 = \pi/4 * (0.026^2 * 0.25 - 0.016^2 * 0.24) * 68 * 1200 * 1.2 = 8.3 \text{ kg}$$

$$W2 = \pi/4 * (0.026^2 * 0.25 - 0.016^2 * 0.24) * 64 * 1200 * 1.2 = 7.8 \text{ kg}$$

$$W = 16.1 \text{ kg}$$

$$\text{1本当り } \pi/4 * (0.026^2 * 0.25 - 0.016^2 * 0.24) * 1200 * 1.2 * (1 + 0.10) = 0.1338 \approx 0.134 \text{ kg/本}$$

8. 鉄筋探査工

$$A1 = 9.44 * 0.45 = 4.248 \text{ m}^2$$

$$A2 = 9.37 * 0.45 = 4.217 \text{ m}^2$$

$$A = 8.465 \text{ m}^2$$

$$Q1 = 0.5 * 4.248 + 6.25 = 8.37 \text{ m}^2/\text{日}$$

$$Q2 = 0.5 * 4.217 + 6.25 = 8.36 \text{ m}^2/\text{日}$$

橋面防水工

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
橋面防水工	防水層	塗膜系防水層	m ²	21.8	
	成形目地材		m	22.2	

(2) 橋面防水工

1) 防水工面積

(塗膜系防水層)

(CAD求積より)

歩道部

$$A = \quad \quad \quad = \quad 17.0 \text{ m}^2$$

車道部

$$A = \quad \quad \quad = \quad 4.8 \text{ m}^2$$

合計面積

$$\Sigma A = \quad 21.8 \text{ m}^2$$

2) 成形目地材

歩道部

$$L = 7.3 + 6.9 \quad \quad \quad = \quad 14.2 \text{ m}$$

車道部

$$L = 6.9 \quad \quad \quad = \quad 6.9 \text{ m}$$

合計

$$L = (14.2 + 6.9) \times \text{ロス率 } 1.05 \quad \quad \quad = \quad 22.2 \text{ m}$$

舗装工

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
舗装工	撤去工	舗装版破碎、BH0.1	m2	18.5	
		舗装版破碎、人力	m2	1.4	
	処分工	アスファルト殻	m3	0.6	
		アスファルト殻	m3	0.2	
		アスファルト殻	m3	1.2	夜間処理
	歩道舗装	再生密粒度As(13) t=30mm	m2	18.5	
	車道舗装	再生粗粒度As混合物(20)t=70mm	m2	5.0	
		再生粗粒度As混合物(20)t=40mm	m2	5.0	
		再生粗粒度As混合物(20)t=70mm	m2	7.7	夜間施工
		再生粗粒度As混合物(20)t=40mm	m2	7.7	夜間施工
	仮舗装工	再生密粒度As(13) t=50mm	m2	5.0	
		再生密粒度As(13) t=50mm	m2	7.7	夜間施工

(2) 舗装工

1) 舗装撤去工

(CAD求積より)

歩道部 (t=30mm)	: 機械(小規模)施工	A	=	18.5	m ²
アスファルト混合物		t	=	0.03	m
		V	=	0.6	m ³

車道部(平均厚t=160mm) : 人力施工
アスファルト混合物

A	=	$\overset{\text{縁石}}{7.2} \times 0.2$	=	1.4	m ²
t	=		=	0.16	m
V	=		=	0.2	m ³

車道部(平均厚t=160mm) : 人力施工
アスファルト混合物

$$A = \left(\overset{\text{伸縮装置}}{9.3} + 10.1 \right) \times 0.4 = 7.7 \text{ m}^2$$

$$t = 0.16 \text{ m}$$

$$V = 1.2 \text{ m}^3$$

2) 舗装復旧工

(CAD求積より)

歩道部(t=30mm) : 人力施工
再生密粒度アスファルト混合物(13)

$$A = 18.5 \text{ m}^2$$

車道部(平均厚t=110mm) : 人力施工
再生粗粒度As混合物(20)

$$A = \overset{\text{縁石}}{7.2} \times 0.7 = 5.0 \text{ m}^2$$

車道部(平均厚t=110mm) : 人力施工
再生粗粒度As混合物(20)

$$A = \overset{\text{伸縮装置}}{7.7} \text{ m}^2$$

3) 仮舗装工

車道部(t=50mm) : 人力施工
再生密粒度アスファルト混合物(13)

$$A = 5.0 \text{ m}^2$$

車道部(t=50mm) : 人力施工
再生密粒度アスファルト混合物(13)

$$A = 7.7 \text{ m}^2$$

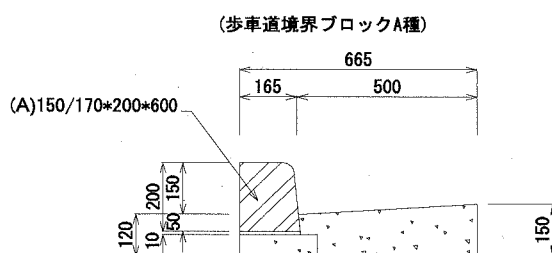
縁石工

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
歩車道境界ブロック工	撤去工	延長	m	7.2	
		無筋構造物、人力	m3	0.8	
	処分工	コンクリート殻	m3	0.8	
	復旧工	歩車道境界ブロックA種	m	7.2	

(2) 歩車道境界ブロック工

1) 歩車道境界ブロック撤去工



撤去延長

$$L = 5.400 + 0.600 \times 3 = 7.200 \text{ m}$$

歩車道境界ブロックA種 コンクリート殻

$$\{(0.15+0.17)/2 \times 0.2 + 0.165 \times 0.06 + (0.12+0.15)/2 \times 0.5\} \times 5.4 = 0.6 \text{ m}^3$$

すり付けブロック(3本すり付け) コンクリート殻

$$\{(0.15+0.17)/2 \times (0.2+0.07)/2 + 0.165 \times 0.06 + (0.12+0.15)/2 \times 0.5\} \times 0.6 = 0.2 \text{ m}^3$$

合計

撤去延長	$\Sigma L =$	7.2 m
コンクリート殻	$\Sigma V =$	0.8 m ³

2) 歩車道境界設置工

設置延長

$$L = 4.800 + 0.600 \times 4 = 7.200 \text{ m}$$

設置延長

$$L = 7.2 \text{ m}$$

付帯工

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
中詰コンクリート工	撤去工	掘削、BH0.1	m3	4.4	
	処分工	路盤材	m3	4.4	
	復旧工	高炉18-8-25	m3	4.4	

(2) 歩道部中詰コンクリート工

1) 既設碎石撤去工

平均厚さ	t	=	0.240 m
面積	A	=	18.5 m ²
撤去体積 : 機械(小規模)施工	V	=	4.4 m ³

合計体積 $\Sigma V = 4.4 \text{ m}^3$

2) 中詰コンクリート工

平均厚さ	t	=	0.240 m
面積	A	=	18.5 m ²
復旧体積 : 人力打設	V	=	4.4 m ³

合計体積 $\Sigma V = 4.4 \text{ m}^3$

足場工

(1) 数量集計

工種	種別	仕様	単位	A1側	A2側	横断部	合計	備考
足場工	下部工補修 沓座拡幅		掛m2	42.6	42.6		85.2	単管傾斜足場
	水切り材		掛m2			3.0	3.0	単管足場

(2) 下部工補修、沓座拡幅、水切り材足場

(単管足場)

		A1橋台	A2橋台	横断部	
W	: 橋台幅	= 14.20 m	14.20 m	1.00 m	
H	: 足場設置高(平均)	= 3.00 m	3.00 m	3.00 m	
A1	= 14.20 × 3.00			A1 =	42.6 掛m2
A2	= 14.20 × 3.00			A2 =	42.6 掛m2
横断部	= 1.00 × 3.00			横断部 =	3.0 掛m2
1橋当り				A =	88.2 掛m2

本 工 事 内 訳 書 [単独]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
本工事費			
橋梁保全工事		式	1
構造物撤去工		式	1
構造物取壊し工		式	1
舗装版切断		式	1
舗装版切断 As 15cm以下	= 26.3	m	26
舗装版切断 As 15cmを超え30cm以下	= 7.2	m	7
コンクリート構造物取壊し		式	1
構造物とりこわし 無筋・人力	= 0.3	m3	0.3
道路土工		式	1
掘削工		式	1
土砂等運搬		式	1
殻運搬 (Co) <small>人力積込 DID区間有り 運搬距離<2.3km>2.5km以下</small>	= 0.3	m3	0.3
殻運搬 (路面切削) [夜間] <small>機械積込 DID区間有り 運搬距離<3.7km>4.0km以下</small>	= 5.4	m3	5
残土処理工		式	1
残土等処分		式	1
廃材処理料 (東部地区) 無筋Co殻	= 0.3	m3	0.3
廃材処理料 (東部地区) As殻	= 5.4	m3	5
廃材処理料 (東部地区) 夜間処理費	= 5.4	m3	5
舗装版切断濁水処理工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [単独]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
舗装版切断濁水処理工		式	1
舗装版切断濁水運搬費	2t積 = 1.0	回	1
舗装版切断濁水処分費	= 0.182	m3	0.182
アスファルト舗装版			
舗装工		式	1
車道舗装(1)		式	1
切削オーバーレイ工		式	1
切削オーバーレイ工	108.2m2	式	1
夜間施工、t=5cm			
材料費		式	1
密粒As混合物材'リ改質II型(20)	108.2m2*0.05m*(1+0.07)*2.35t/m3 = 13.6034	t	13.603
t=5cm			
タックコート	108.2m2*(1+0.07)*0.4L/m2 = 46.3096	L	46.309
PK-4			
車道舗装(2C)		式	1
基層		式	1
基層(車道・路肩部)	= 1.3	m2	1
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=7cm 瀝青材無し			
基層(車道・路肩部)	= 1.3	m2	1
1.4m未満 再生粗粒度As(20) t=4cm プライムコート			
薄層カラー舗装工		式	1
薄層カラー舗装		式	1
樹脂系すべり止め舗装工	= 73.6	m2	73
RPN-301			
縁石工		式	1
縁石工		式	1

本 工 事 内 訳 書 [単独]

工 種	数 量 計 算 書	単 位	数 量
歩車道境界ブロック		式	1
歩車道境界ブロックA種	= 2.5	m	2
区画線工		式	1
区画線工	溶融式手動、塗布厚t=1.5mm、溶融式塗料規格 含有量15~18%、プライマー規格 As舗装	式	1
溶融式区画線		式	1
区画線設置 実線 15cm 白	= 15.3	m	15
区画線設置 ゼブラ 30cm 白	= 2.7	m	2
区画線設置 矢印・記号・文字 黄	= 4.0	m	4
仮設工		式	1
仮設工		式	1
仮舗装工		式	1
表層(歩道部) 1.4m未満 再生密粒度As(13) t=5cm 瀝青材無し	= 1.3	m2	1
敷鉄板		式	1
敷鉄板設置・撤去工	= 95.1	m2	95
敷鉄板賃料	= 8.0	枚	8
敷鉄板賃料	= 11.0	枚・日	11
整備費	= 1.0	枚	1
交通管理工		式	1
交通誘導警備員		式	1

舗装工

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
舗装工	撤去工	As舗装版切断 t=15cm以下	m	26.3	
		As舗装版切断 t=15cmを超え30cm以下	m	7.2	
	処分工	舗装版切断濁水処理	m ³	0.182	
		舗装版切断濁水運搬	回	1.0	
		アスファルト殻	m ³	5.4	夜間処理
	車道舗装	切削オーバーレイ工	m ²	108.2	夜間施工
		再生粗粒度As混合物(20)t=70mm	m ²	1.3	
		再生粗粒度As混合物(20)t=40mm	m ²	1.3	
	仮舗装工	再生密粒度As(13) t=50mm	m ²	1.3	
	薄層カラ一舗装	樹脂系すべり止め舗装工	m ²	73.6	

(2) 舗装版切断

1) 表層工

車道部 (t=50mm)

$$L = \begin{matrix} \text{起点} \\ 6.3 \end{matrix} + \begin{matrix} \text{終点} \\ 6.5 \end{matrix} = 12.8 \text{ m}$$

歩道部 (t=30mm)

$$L = \begin{matrix} \text{起点} \\ 1.9 \end{matrix} + \begin{matrix} \text{終点} \\ 1.9 \end{matrix} = 3.8 \text{ m}$$

合計延長

$$\Sigma L = 16.6 \text{ m}$$

舗装版濁水処分

$$V = 0.023 \times 0.05 \times 12.8 + 0.023 \times 0.03 \times 3.8 = 0.017 \text{ m}^3$$

$$0.017 \times 1.1 = 0.02 \text{ t}$$

2) 縁石工

車道部(平均厚t=160mm)
 $L = 7.2 \text{ m}$

歩道部(平均厚t=30mm)
 $L = 9.7 \text{ m}$

舗装版濁水処分
 $V = 0.023 \times 0.160 \times 7.2 + 0.023 \times 0.03 \times 9.7 = 0.033 \text{ m}^3$
 $0.033 \times 1.1 = 0.04 \text{ t}$

3) 伸縮継手工

車道部(平均厚t=160mm)
 $L = (\overset{\text{起点}}{8.6} + \overset{\text{終点}}{9.4}) \times 2 = 36.0 \text{ m}$

舗装版濁水処分
 $V = 0.023 \times 0.160 \times 36.0 = 0.132 \text{ m}^3$
 $0.132 \times 1.1 = 0.15 \text{ t}$

合計体積 $\Sigma V = 0.182 \text{ m}^3$

舗装版濁水運搬

$N = \overset{\text{表層}}{16.6} / 230 + \overset{\text{縁石}}{7.2} / 130 + \overset{\text{縁石}}{9.7} / 230$
 $\overset{\text{伸縮装置}}{36.0} / 130 = 0.45 \text{ 日} \approx 1.0 \text{ 日}$

(3) 切削オーバーレイ工

舗装撤去

(CAD求積より)

車道部(t=50mm) : 機械施工
 アスファルト混合物

A	=	108.2	m ²
t	=	0.05	m
V	=	5.4	m ³

合計体積 $\Sigma V = 5.4 \text{ m}^3$

舗装復旧

車道部(t=50mm) : 機械施工
密粒As混合物ポリマ改質Ⅱ型(20)

$$A = 108.2 \text{ m}^2$$

(4) 舗装復旧工

車道部(平均厚t=110mm) : 人力施工
再生粗粒度As混合物(20)

$$A = \overset{\text{縁石}}{2.5} \times 0.5$$

$$= 1.3 \text{ m}^2$$

(5) 仮舗装工

車道部(t=50mm) : 人力施工
再生密粒度アスファルト混合物(13)

$$A = 1.3 \text{ m}^2$$

(6) 薄層カラー舗装工

(CAD求積より)
樹脂系すべり止め舗装工
RPN-301

$$A = 73.6 \text{ m}^2$$

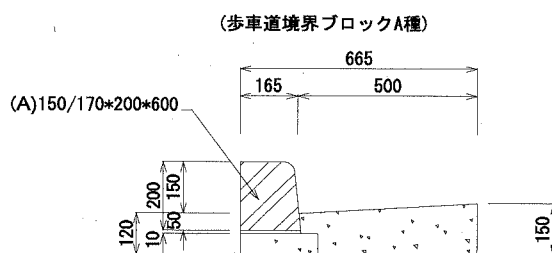
縁石工

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
歩車道境界ブロック工	撤去工	延長	m	2.5	
		無筋構造物、人力	m ³	0.3	
	処分工	コンクリート殻	m ³	0.3	
	復旧工	歩車道境界ブロックA種	m	2.5	

(2) 歩車道境界ブロック工

1) 歩車道境界ブロック撤去工



撤去延長

$$L = 0.000 + 0.100 \times 1 = 2.500 \text{ m}$$

歩車道境界ブロックA種

コンクリート殻

$$\{(0.15+0.17)/2 \times 0.2 + 0.165 \times 0.06 + (0.12+0.15)/2 \times 0.5\} \times 2.5 = 0.27 \approx 0.3 \text{ m}^3$$

合計

撤去延長

$$\Sigma L = 2.5 \text{ m}$$

コンクリート殻

$$\Sigma V = 0.3 \text{ m}^3$$

2) 歩車道境界設置工

設置延長

$$L = 2.400 + 0.100 \times 1 = 2.500 \text{ m}$$

設置延長

$$L = 2.5 \text{ m}$$

区画線工

(1) 数量集計

工種	仕様・規格	単位	数量	備考
区画線工	実線、15cm	m	15.3	
	ゼブラ、30cm	m	2.7	
	矢印・記号・文字	m	4.0	

(2) 数量表

実線 幅 15cm

中央線 白 = 15.3 m

ゼブラ 幅 30cm

停止線 白 = 2.7 m

矢印・記号・文字 幅 15cm

消火栓 黄色 = 4.0 m

敷鉄板

(1) 数量集計

工種	種別	規格	単位	数量	備考
敷鉄板	歩道部	敷鉄板設置・撤去工	m2	95.1	
		敷鉄板賃料	枚・日	11.0	
		整備費	枚	1.0	
		仮設材運搬	t	4.104	

(2) 敷鉄板 歩道部

1) 敷鉄板設置・撤去工

敷鉄板 22×1219×2438 513kg/枚 設置+撤去 4 回

$$N = 9.7 / 1.219 = 7.96 \approx 8 \text{ 枚}$$

$$A = 1.219 \times 2.438 \times 8 \times 4 = 95.1 \text{ m}^2$$

2) 敷鉄板賃料 90日以内 供用日数 11 日

$$N = 1.0 \times 11 = 11.0 \text{ 枚・日}$$

3) 整備費

$$N = 1.0 \text{ 枚}$$

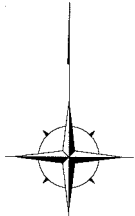
4) 仮設材運搬

$$W = 0.513 \times 8 = 4.104 \text{ t}$$

A3→A4へ縮小

設 計 図				1 枚の内 1	
工事名称	令和元年度花輪橋修繕工事				
図面名称	位置図・平面図・ 補修一般図・構造図	縮尺	各 記		
課長		係長		設計	
平成31年 4月 日設計		図面番号	の第 号		
横須賀市土木部道路補修課					

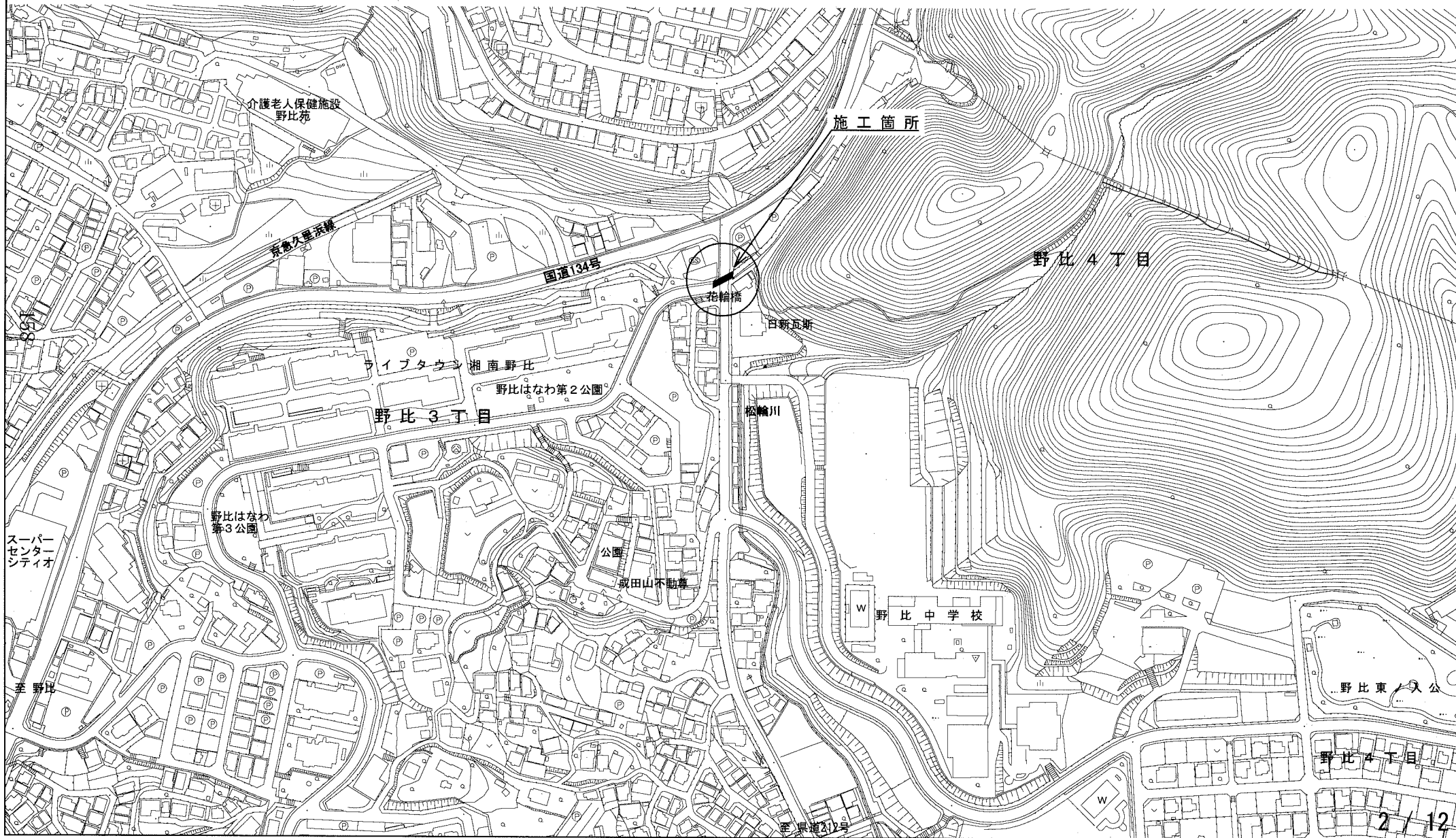
157



位置図

記号		
縮尺	1 : 2500	制定年度

令和元年度花輪橋修繕工事
横須賀市野比3丁目41番地先





記号

縮尺 1 : 250 制定年度

工事起点 No.0

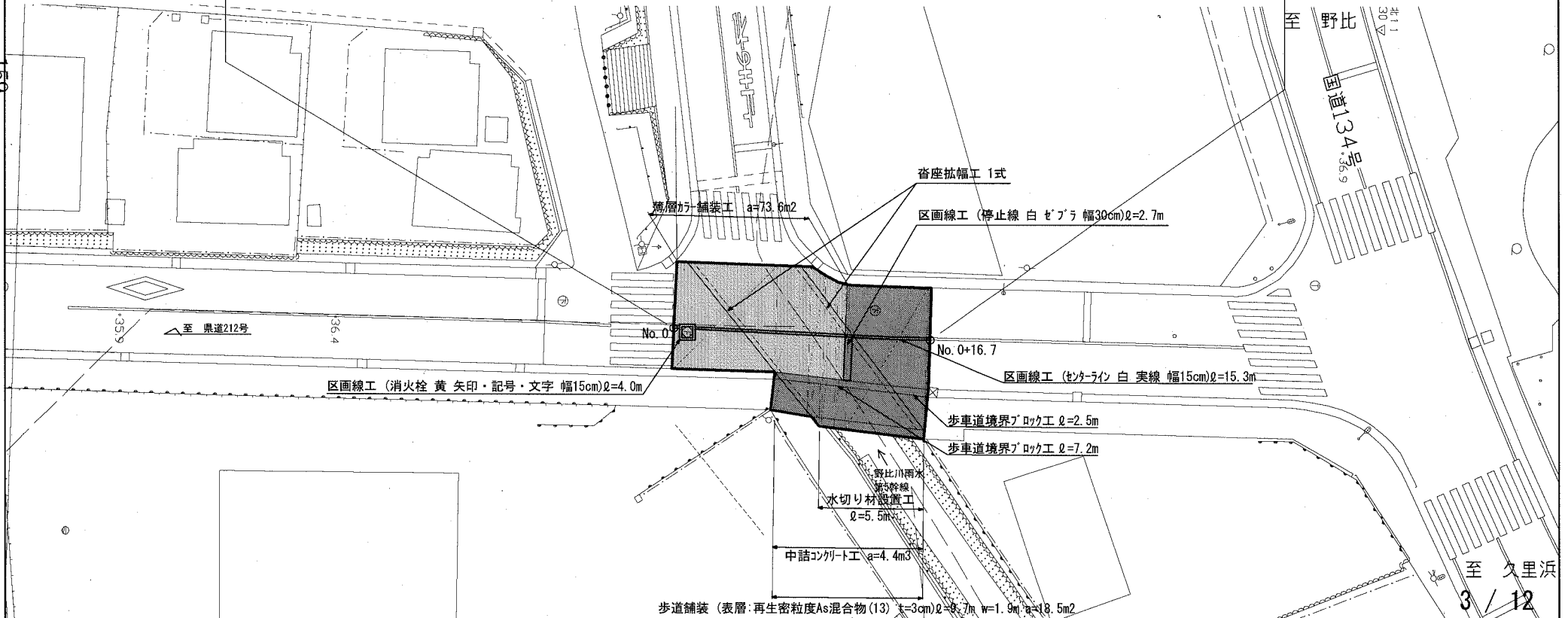
工事終点 No.0+16.7

令和元年度花輪橋修繕工事 工事延長 16.7m 工事幅員 10.6m

- 舗装工 A=126.7m² 橋梁付属物工 1式 橋梁補修工 1式 緑石工 1式 付帯工 1式 区画線工 1式
- 【単独】車道舗装(1) a=108.2m² 【補助】伸縮継手工 ϕ =33.2m 【補助】ひび割れ補修工 1式 【補助】歩者道境界ブロック工 ϕ =7.2m 【補助】中詰コンクリート工 v=4.4m³
- 【補助】車道舗装(2A・2B) a=12.7m² 【補助】沓座拡幅工 1式 【補助】断面修復工 1式 【単独】歩者道境界ブロック工 ϕ =2.5m
- 【単独】車道舗装(2C) a=1.3m² 【補助】水切り材設置工 ϕ =5.5m
- 【補助】歩道舗装 a=18.5m²
- 【補助】橋面防水工 a=21.8m²
- 【単独】薄層カー舗装工 a=73.6m²

- 車道舗装(1) (切削オーバーレイ工:密粒アスファルト混合物ホリマ改質II t=5cm) ϕ =16.7m w=6.0m~6.9m a=108.2m²
- 車道舗装(2A) (基層:再生粗粒度As混合物 t=11cm タックコート) ϕ =19.4m w=0.4m a=7.7m²
- 車道舗装(2B) (基層:再生粗粒度As混合物 t=11cm 瀝青材無し) ϕ =7.2m w=0.7m a=5.0m²
- 車道舗装(2C) (基層:再生粗粒度As混合物 t=11cm ブラックコート) ϕ =2.5m w=0.5m a=1.3m²

159



下部工補修図(1)

A1橋台

下部工補修図(1)

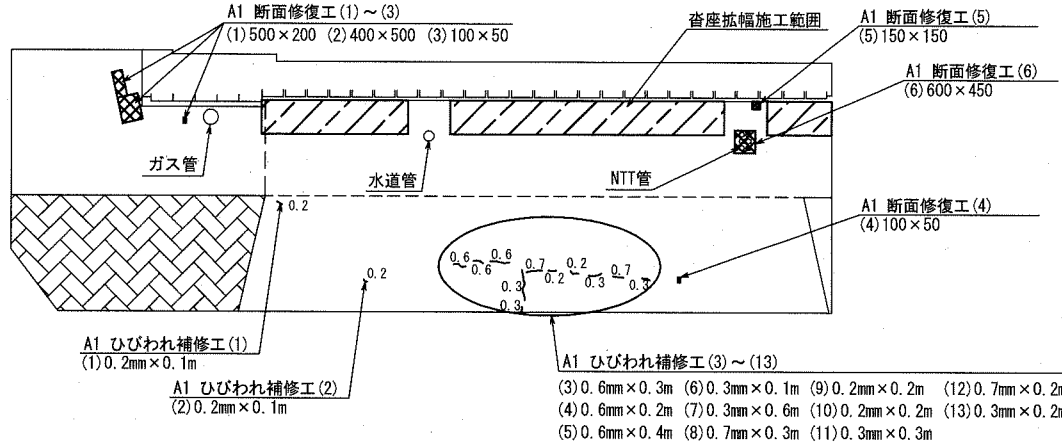
記号

縮尺

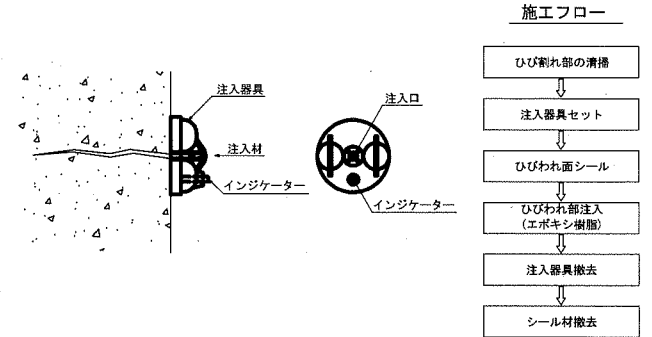
1 : 100

制定年度

A1橋台



ひびわれ補修工 参考図 (自動低圧注入工法)



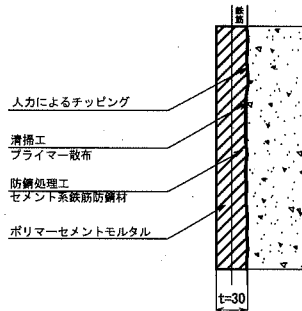
注1) 施工時は、現地損傷状況を確認しひびわれ幅0.20mm以上について施工を行うこと。
 注2) ひびわれ注入数量に変動がある場合は、監督員と協議の上決定すること。

ひびわれ補修材要求性能

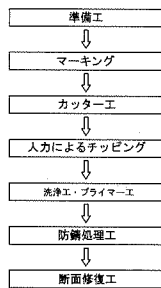
試験項目	単位	規格値
粘度	Mpa・s	1000以下
可後時間	分	30以上
硬化時間	時間	16以内
硬化収縮	%	0.1以下
モルタル付着強さ(乾燥面)	N/mm ²	6以上
付着力耐久保持率	%	60以上

断面修復工

有筋 t=30mm断面修復



施工フロー



注1) 施工時は、現地損傷状況を確認し施工を行うこと。
 注2) はつり作業は鉄筋の腐食箇所の手ききを除去できる範囲まで行うこと。
 注3) 断面修復範囲は目視及び打音により確認した損傷範囲であり、損傷数量に変動がある場合は、監督員と協議の上決定すること。
 注4) はつり作業時において鉄筋に損傷を与えないように十分注意すること。
 注5) 断面修復材は性能照査を満たし、乾燥収縮ひびわれ対策に配慮した材料を用いること。

ポリマーセメントモルタル要求性能

要求性能	試験項目	試験体の履歴条件	基準値	試験方法
	硬化時間	-	断面修復材の硬化時間は1時間以上であること	JIS R5201
	断面修復材の外觀(塗装無し)	温冷繰り返し試験後	断面修復材は均一で、われ、はがれ、ふくれのないこと	JIS A6909
断面の修復に要する性能	硬化収縮性	-	断面修復材の硬化収縮率は0.05%以下であること 硬化に伴う発熱により反りかえりがいないこと	JIS A1129-3
	熱膨張係数	硬化収縮試験後	断面修復材の熱膨張係数は $2.0 \times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$ 以下であること	JIS K6911
	コンクリートとの付着性	湿潤時 耐アルカリ性試験後 温冷繰り返し試験後	コンクリートと断面修復材との付着強度は、 $1.5\text{N}/\text{mm}^2$ 以上であること	JSCE K 561
	塗装塗膜との付着性	温冷繰り返し試験後	塗膜と断面修復材との付着強度は、 $1.0\text{N}/\text{mm}^2$ 以上であること	JIS A6909
力学的性能	圧縮強度	-	補修設計で定めた設計基準強度以上であること	JIS R5201

凡例

	断面修復工
	ひびわれ補修工

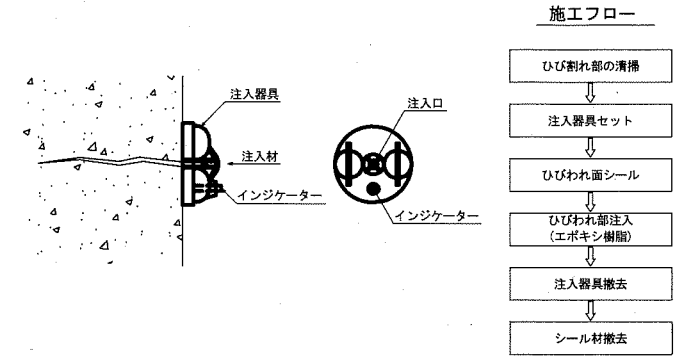
下部工補修図(2)

A2橋台

下部工補修図(2)

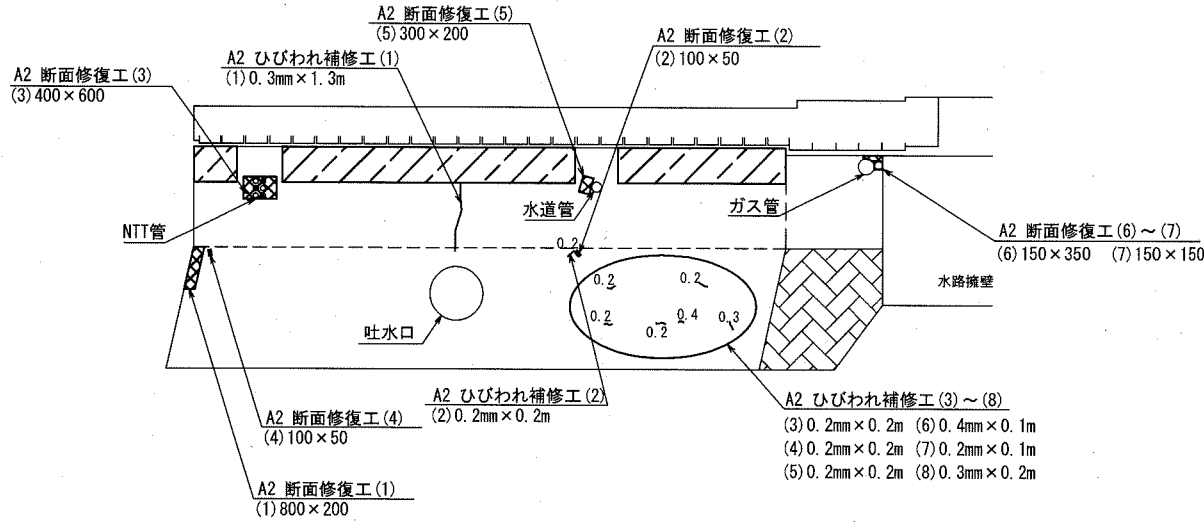
記号			
縮尺	1 : 100	制定年度	

ひびわれ補修工 参考図
(自動低圧注入工法)



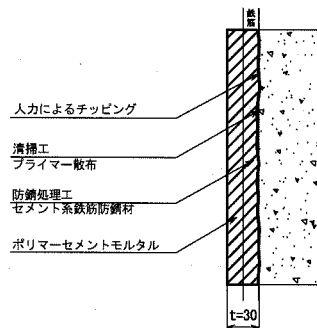
注1) 施工時は、現地損傷状況を確認しひびわれ幅0.20mm以上について施工を行うこと。
注2) ひびわれ注入数量に変動がある場合は、監督員と協議の上決定すること。

A2橋台

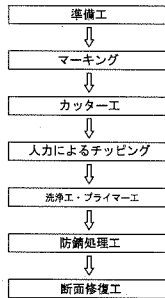


断面修復工

有筋 t=30mm断面修復



施工フロー



注1) 施工時は、現地損傷状況を確認し施工を行うこと。
注2) はつり作業は鉄筋の腐食箇所の浮きさびを除去できる範囲まで行うこと。
注3) 断面修復範囲は目視及び打音により確認した損傷範囲であり、損傷数量に変動がある場合は、監督員と協議の上決定すること。
注4) はつり作業時において鉄筋に損傷を与えないように十分注意すること。
注5) 断面修復材は性能照査を満たし、乾燥試験ひびわれ対策に配慮した材料を用いること。
注6) 断面修復材およびひびわれ補修材の要求性能については、下部工補修工(1)を参照すること。

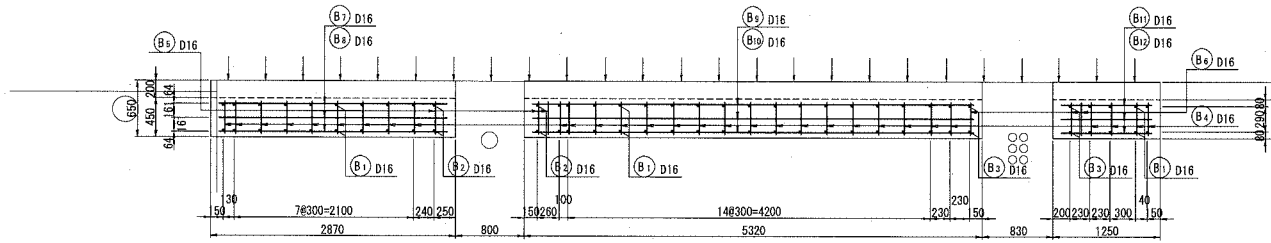
凡例	
	断面修復工
	ひびわれ補修工

沓座拡幅工配筋図(1)

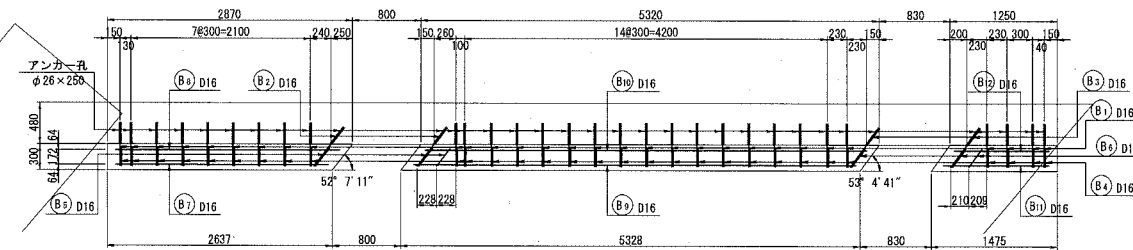
A1橋台

S=1:60

正面図



平面図



沓座拡幅工配筋図(1)

記号

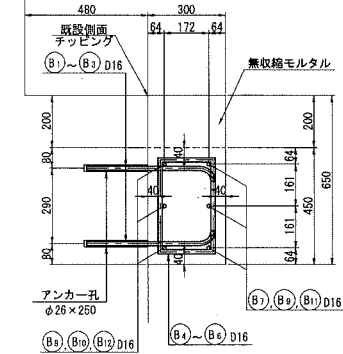
縮尺

各記

制定年度

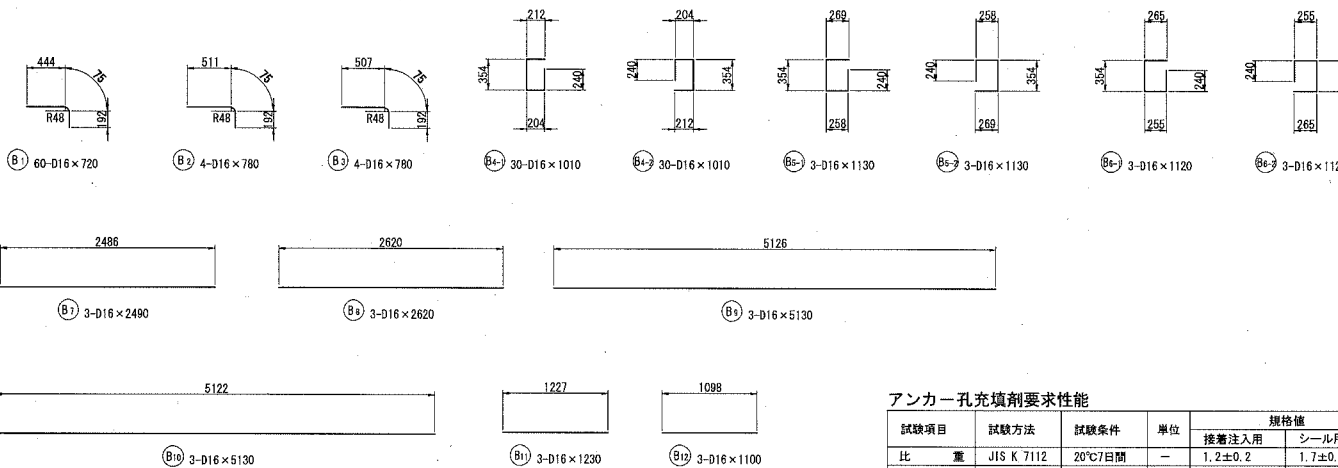
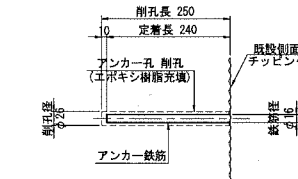
断面図

S=1:20



アンカー定着部詳細図

S=1:10



- 注1) アンカー孔充填剤は全てエポキシ樹脂系とする。
- 注2) 既設下部工削孔時には、事前に既設鉄筋位置を確認してから実施すること。
- 注3) 鋼材の最小かぶりは40mmとすること。
- 注4) 孔内が湿潤している際には、対応できる材料を選定すること。
- 注5) 既設側面は、施工前に必ずチップングを行うこと。
- 注6) コンクリート規格は、24-8-25BB(W/C 55%以下)とする。

アンカー孔充填剤要求性能

試験項目	試験方法	試験条件	単位	規格値	
				接着注入用	シール用
比重	JIS K 7112	20°C7日間	—	1.2±0.2	1.7±0.2
可使時間	温度上昇法	20°C	分	30以上	60以上
粘度	JIS K 6833	20°C	Mpa・s	5000以下	—
圧縮降伏強度	JIS K 7208	20°C7日間	N/mm ²	50以上	50以上
曲げ強度	JIS K 7203	20°C7日間	N/mm ²	40以上	35以上
引張強度	JIS K 7113	20°C7日間	N/mm ²	20以上	20以上
圧縮弾性係数	JIS K 7208	20°C7日間	N/mm ²	(1.0~8.0) × 10 ³	(1.0~8.0) × 10 ³
引張せん断強度	JIS K 6850	20°C7日間	N/mm ²	10以上	10以上
衝撃強度	JIS K 7111	20°C7日間	KJ/m ²	3.0以上	1.5以上
硬 度	JIS K 7215	20°C7日間	HDO	80以上	80以上

鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	備 考
B1	D16	720	60	1.56	1.12	67	—
B2	D16	780	4	1.56	1.22	5	—
B3	D16	780	4	1.56	1.22	5	—
B4-1	D16	1010	30	1.56	1.58	47	—
B4-2	D16	1010	30	1.56	1.58	47	—
B5-1	D16	1130	3	1.56	1.76	5	—
B5-2	D16	1130	3	1.56	1.76	5	—
B6-1	D16	1120	3	1.56	1.75	5	—
B6-2	D16	1120	3	1.56	1.75	5	—
B7	D16	2490	3	1.56	3.88	12	—
B8	D16	2620	3	1.56	4.09	12	—
B9	D16	5130	3	1.56	8.00	24	—
B10	D16	5130	3	1.56	8.00	24	—
B11	D16	1230	3	1.56	1.92	6	—
B12	D16	1100	3	1.56	1.72	5	—
274 kg							

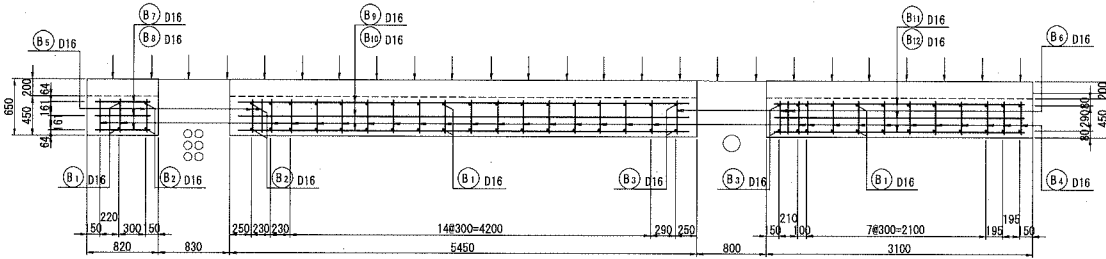
		SD345	アンカー鉄筋用削孔
合計	D16	274 kg	φ26×250 68箇所
総質量		274 kg	

沓座拡幅工配筋図(2)

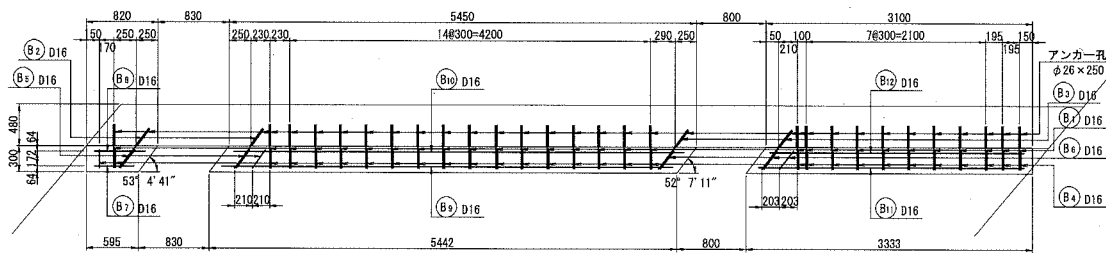
S=1:60

正面図

A2橋台

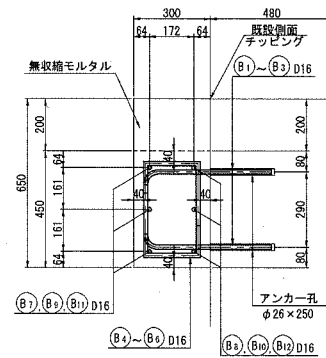


平面図



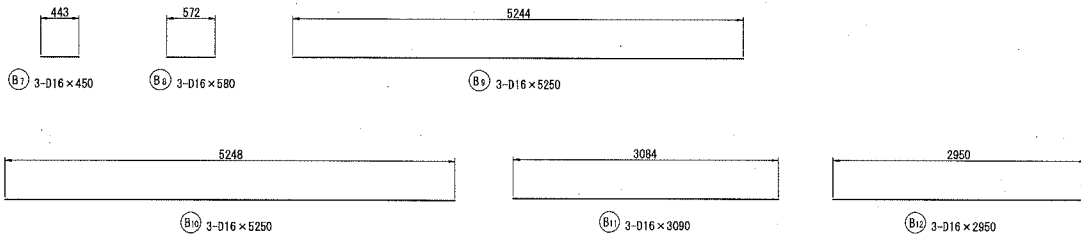
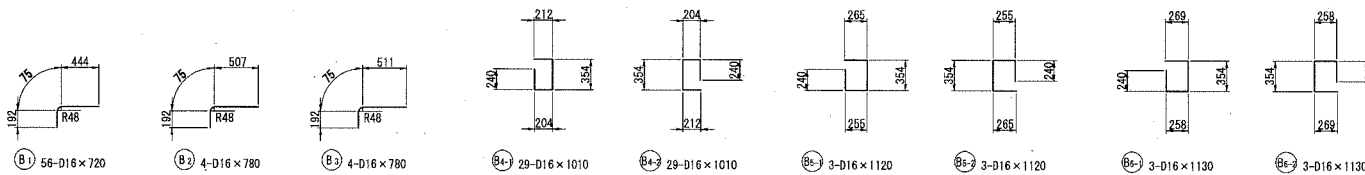
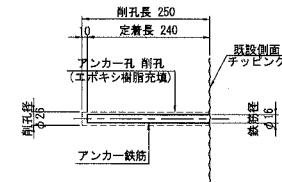
断面図

S=1:20



アンカー定着部詳細図

S=1:10



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	概要
B1	D16	720	56	1.56	1.12	63	┌──┐
B2	D16	780	4	1.56	1.22	5	┌──┐
B3	D16	780	4	1.56	1.22	5	┌──┐
B4-1	D16	1010	29	1.56	1.58	46	┌──┐
B4-2	D16	1010	29	1.56	1.58	46	┌──┐
B5-1	D16	1120	3	1.56	1.75	5	┌──┐
B5-2	D16	1120	3	1.56	1.75	5	┌──┐
B6-1	D16	1130	3	1.56	1.76	5	┌──┐
B6-2	D16	1130	3	1.56	1.76	5	┌──┐
B7	D16	450	3	1.56	0.70	2	──
B8	D16	580	3	1.56	0.90	3	──
B9	D16	5250	3	1.56	8.19	25	──
B10	D16	5250	3	1.56	8.19	25	──
B11	D16	3090	3	1.56	4.82	14	──
B12	D16	2950	3	1.56	4.60	14	──
						288	kg
				SD345	アンカー鉄筋用削孔		
合計	D16		268	kg	φ26×250	64箇所	
総質量			268	kg			

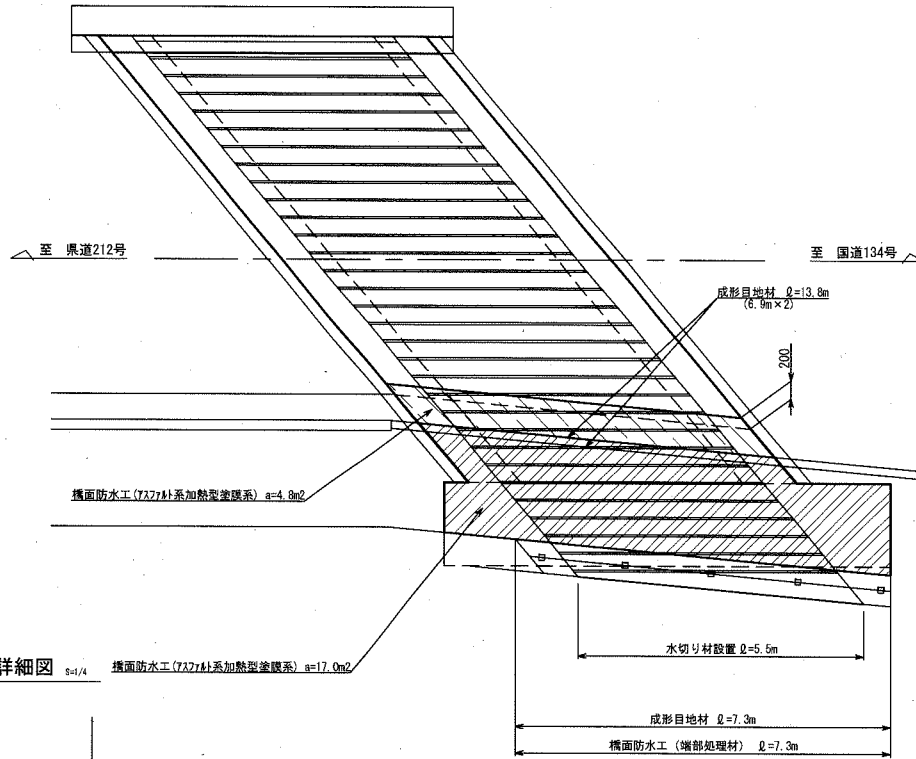
- 注1) アンカー孔充填剤は全てエポキシ樹脂系とする。
- 注2) 既設下部工削孔時には、事前に既設鉄筋位置を確認してから実施すること。
- 注3) 鋼材の最小かぶり厚は40mmとすること。
- 注4) 孔内が湿潤している際には、対応できる材料を選定すること。
- 注5) 既設側面は、施工前に必ずチップングを行うこと。
- 注6) コンクリート規格は、24-8-25BB (W/C 55%以下)とする。
- 注7) アンカー孔充填剤の要求性能については、沓座拡幅工配筋図(1)を参照すること。

付帯工・橋面防水工・水切り材設置工 S=1/100

記号		
縮尺	各記	制定年度

平面図

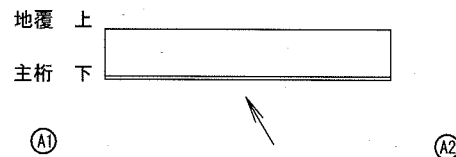
凡例	
	橋面防水工 (車道部)
	橋面防水工 (歩道部)



水切り材設置詳細図 S=1/4

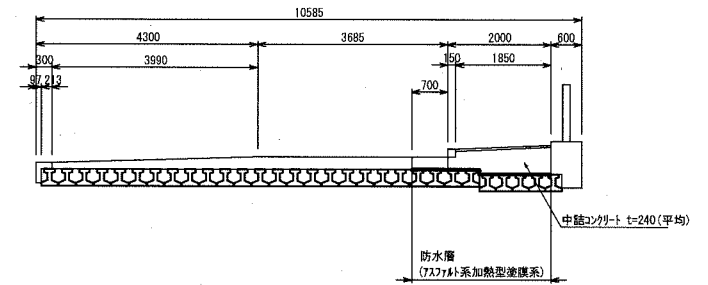
橋面防水工 (727材系加熱型塗膜系) a=17.0m

上流側側面

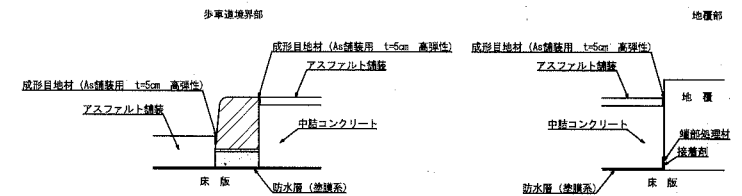


野比川雨水第5幹線

標準横断面図



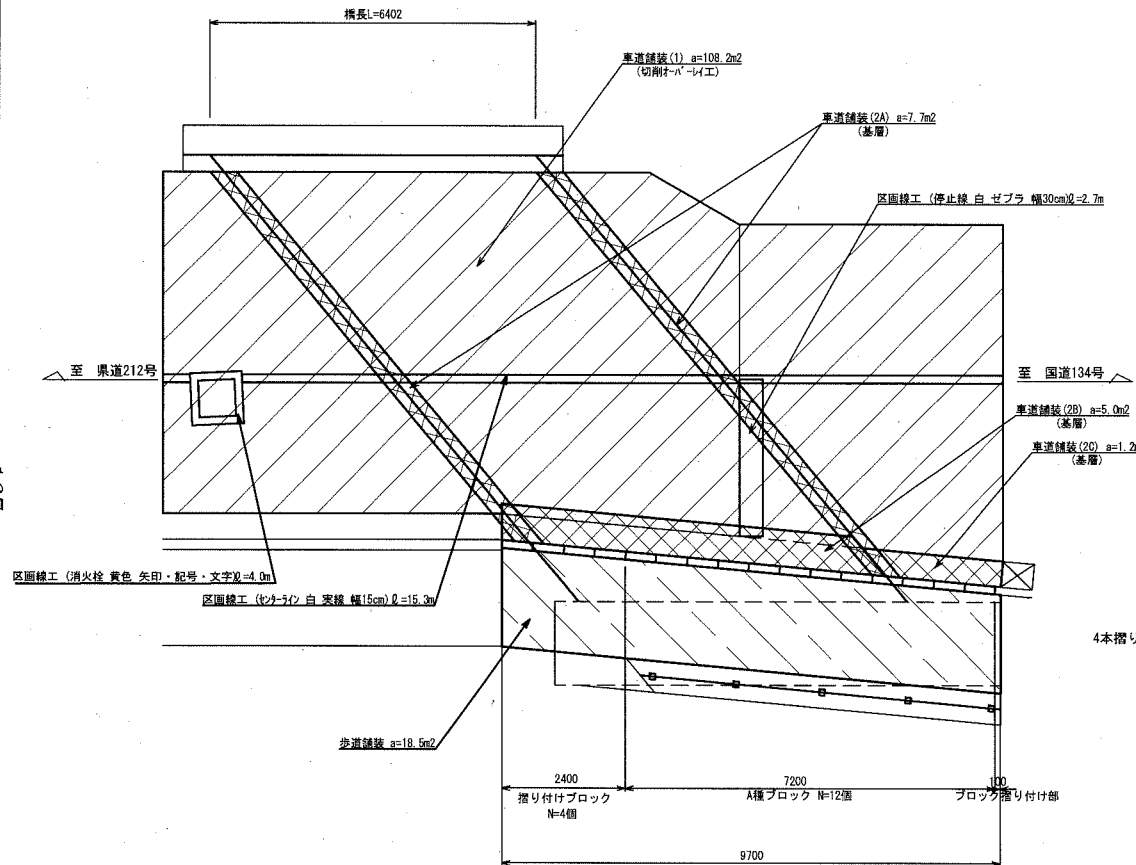
端部処理詳細図 S=1/20



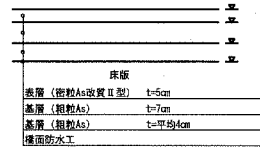
舗装工・縁石工・区画線工

舗装工・縁石工・区画線工構造図

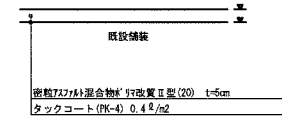
記号		
縮尺	1 : 100	制定年度



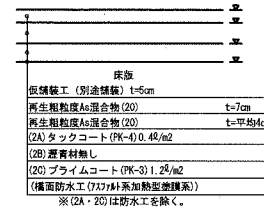
既設車道舗装



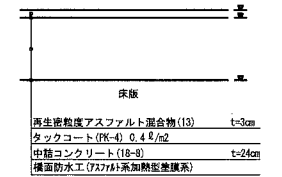
車道舗装(1)
(切削オーバーレイ工)



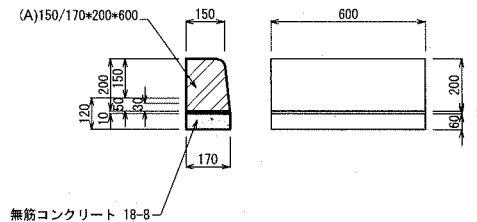
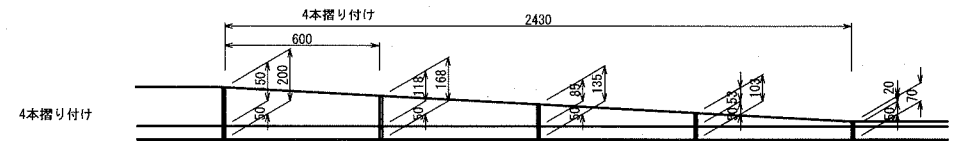
車道舗装(2A・2B・2C)
(基層)



歩道舗装



縁石工 構造図 S=1:20
(歩車道境界ブロック)



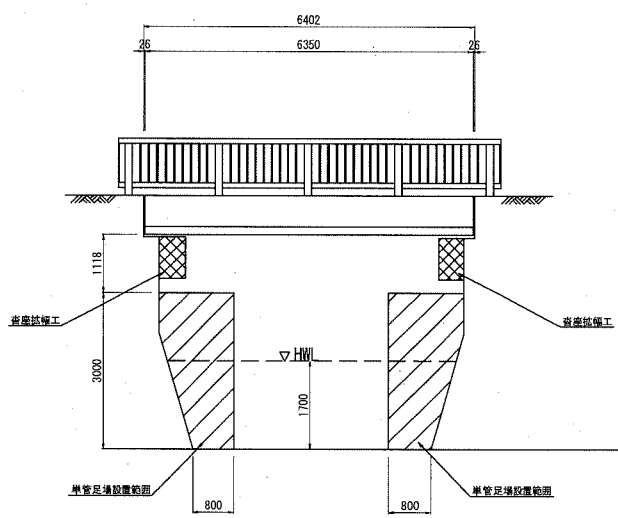
	車道舗装(1)
	車道舗装(2)
	歩道舗装

	数量	10m当り	
歩車道境界ブロック 1=600	1.3	無筋コンクリート 18-8	均し型枠
本	m3	m3	m2
	16.5	0.017	0.102 1.200

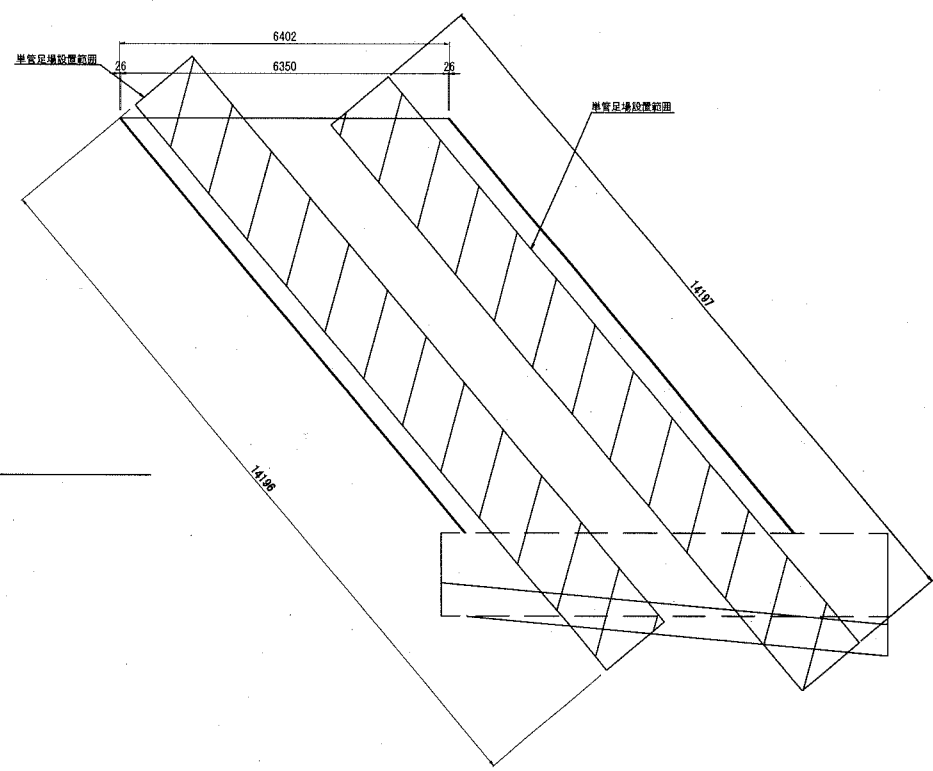
仮設工 (参考図)

記号		
縮尺	1 : 100	制定年度

断面図



平面図



	A1構台	A2構台	横断部
設置幅	14.20m	14.20m	1.00m
設置高さ	3.00m	3.00m	3.00m
面積	42.60㎡	42.60㎡	3.00㎡
合計			88.20㎡